別紙２　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（市町（国民健康保険及び教育委員会を含む。）、保健所）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

1　脳卒中医療

（目標）
・　予防・早期発見重視の観点から、医療機関、医師会、医療保険者、市町で連携を強化し、健康教育や保健指導等予防のための取組を行います。
・　脳卒中の予後改善を図るため、プレホスピタル・ケア（病院前救護）、急性期医療から回復期、生活期(維持期)までの医療連携体制の構築を推進します。
・　患者が病期に応じ、適切な治療やケアが享受できるよう医療情報システムや介護・福祉サービスの情報提供を行います。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	脳卒中に対応できる医療機関、医療機能等の住民への情報提供、正しい知識の普及啓発	加須市	○埼玉県救急電話相談、医療情報ネット（ナビイ）及び夜間・休日における市内在宅当番医等の情報を、広報紙、ホームページ等で情報提供する。	○毎月発行の「広報かぞ」や市公式ホームページに埼玉県救急電話相談、医療情報ネット（ナビイ）及び夜間・休日における市内在宅当番医等の情報を掲載し、市民に情報提供した。	変更なし	いきいき健康医療課
		加須保健所	○医療機能情報システムによる、住民に対しての必要な医療機関、医療機能等の情報提供の推進	○医療機能情報システムによる医療機能等の情報提供の推進（依頼件数232件、提出件数196件、進捗率　84.5%）	変更なし	総務・地域保健推進担当
		幸手保健所	○医療機能情報システムによる、住民に対しての必要な医療機関、医療機能等の情報提供の推進	○未登録医療機関に対し登録を促すなど、住民に対する必要な医療機関、医療機能等の情報提供の推進を図った。	変更なし	総務・地域保健推進担当
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	脳卒中ハイリスク者に対する医学的管理、医療保険者による保健指導の充実	行田市	○健康相談の実施 ○健康づくりのための教室の実施 ○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援）の実施	○健康相談　延22回実施（健康相談9回、糖尿病相談1回、歯周病相談12回） ○健康づくりのための教室　延467人参加 ○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援）の実施 実施者：67名（実施率：12.7%）	変更なし	健康課
		加須市	○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援)の実施 ○特定保健指導該当者で集団健診結果から要医療の者に対し電話等で受診勧奨の実施 ○重点健康相談の実施 ○総合健康相談の実施	○特定保健指導の実施（R8.4.27現在終了者動機 97名、積極 1名） ○特定保健指導該当者で集団健診結果から要医療の者に対し電話、訪問等で受診勧奨の実施（重症化予防保健指導事業 対象者118名） ○重点健康相談の実施 104名 ○総合健康相談の実施 116名	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市	○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援）の実施	○特定保健指導（動機づけ支援26名、積極的支援0名）の実施	変更なし	国保年金課
		久喜市	○健康相談及び栄養相談を実施する。 ○健康教育を実施する。 ○特定保健指導を実施する。	○健康相談及び栄養相談を実施した。 ○健康教育の実施をした。 ○特定保健指導を実施した。	変更なし	地域保健課
		幸手市	○特定保健指導で情報提供レベル、動機づけ支援レベル、積極的支援レベルの者のうち、受診勧奨値のある者へ専門職より受診勧奨の電話かけをする。 ○特定保健指導実施時、高血圧、高脂血症、高血糖、肥満傾向のある人に生活習慣の見直しなどの保健指導を実施する。 ○成人健康相談等で健康相談を実施する。 ○所内栄養相談等で栄養相談を実施する。	○健診結果から受診勧奨値のある者に対し、受診勧奨を実施した。 ○特定健診の結果より、検査値が高値を示す者に生活習慣の見直しなどの保健指導を実施した。 ○成人健康相談　16回、延べ137人 ○所内栄養相談　12回　延べ17人	変更なし	健康増進課
		蓮田市	○健康相談を実施する。 ○特定保健指導を実施する。 ○特定保健指導対象外で高血圧や脂質異常症、糖尿病等リスクの高い者に対して、健康相談を実施する。 ○特定健診結果の受診勧奨値の者に対しては、必要に応じて受診確認及び受診勧奨を実施する。	○特定健診の結果、特定保健指導対象外で、高血圧や脂質異常症等があり、医療受診の必要性がある者へ電話による健康相談を実施した。 ・定例健康相談実施数　10回 22名 ・特定保健指導実施数　積極的支援14名、動機づけ支援60名 ・医療受診の必要性がある者への電話健康相談数　35件	変更なし	健康増進課
		宮代町	○特定保健指導を実施する。	特定保健指導を55人（積極的：9人　動機付け：46人）に実施した。 （内部実績）	変更なし	健康介護課 健康増進担当
		杉戸町	○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援）を実施する。	○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援）を実施した。 （動機付け支援　60名、積極的支援　18名）	変更なし	町民課 健康支援課
		加須保健所	○脳卒中リスクとなる高血圧有病者減少等を目的とした、働く世代の減塩対策の推進	○働く世代を対象とした健康づくり支援研修会の開催（健康経営、ナトカリ比、ナトリウムとの上手な付き合い方）3回 78人参加	変更なし	保健予防推進担当

		幸手保健所	○脳卒中リスクとなる高血圧有病者減少等を目的とした、働く世代の健康増進事業の推進 ○健康経営の推進を目的として利根保健医療圏地域・職域連携推進会議を実施する。（加須保健所共催）	○働く世代を対象とした健康づくり支援研修会の開催（アルコール、ナトカリ比、COPD）3回 61人申込 ○利根保健医療圏地域・職域連携推進担当者会議　31人	変更なし	保健予防推進担当
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワークなどの連携体制の促進	加須市	○加須市救急医療体制推進協議会の開催	○加須市救急医療体制推進協議会の開催（1回）	変更なし	いきいき健康医療課
		加須保健所 熊谷保健所	○熊谷・深谷地区救急医療対策協議会において、各医療機関及び消防機関との連携を図る。	○R8.3.6　令和７年度熊谷・深谷地区救急医療対策協議会（オンライン開催）	変更なし	総務・地域保健推進担当
		加須保健所 幸手保健所	○東部北地区救急医療対策協議会及び東部北地区救急医療対策協議会小児救急医療部会合同会議において、各医療機関及び消防機関との連携を図る。	○R8.2.18　令和７年度東部北地区救急医療対策協議会及び小児救急医療部会合同会議（オンライン開催）	変更なし	総務・地域保健推進担当

別紙２　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（市町（国民健康保険及び教育委員会を含む。）、保健所）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

２　糖尿病医療

（目標）
- 特定健診・保健指導を効率的効果的に実施し、生活習慣の改善を図り、糖尿病予防に努めます。
- 糖尿病性腎症重症化予防対策を推進します。
- 早期診断された患者の合併症予防のために、医療機関において専門職による保健指導が受けられる機会を増やします。
- 保健指導を担う専門職（非正規職員も含む）のスキルアップ化を図るため、県及び専門機関主催の研修会を通じ、地域保健・職域保健関係者の連携体制を推進します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
		行田市	○未受診者に対し、AIを活用した受診勧奨はがきの送付予定○継続受診を促すために、経年結果を掲載した受診勧奨シートを送付 ○未受診者に電話勧奨を実施 ○職場健診の結果提供や診療情報提供事業を実施し、被保険者の健康情報の収集を行う ○医療機関、薬局、公共機関にポスターの掲出、啓発品の配布 ○HPや市報、SNS等を活用し、健診受診の周知を実施 ○特定保健指導対象者へ案内通知を送付し、特定保健指導を実施 ○未利用者に対し、勧奨通知を２回、電話による利用勧奨を実施 ○保健指導を行うための職員資質向上のため研修に参加	○AIを活用した受診勧奨はがきの送付（9月10,699件及び12月9,239件） ○経年結果を掲載した受診勧奨シートを送付（8月2,323件） ○電話勧奨を実施（12月3,992件） ○SMS配信による受診勧奨を実施（1月29件） ○職場健診結果提供者：55件、診療情報提供者：109件 ○医療機関、薬局、公共機関にポスターの掲出 ○HPや市報、SNS等を活用し、健診受診の周知を実施 ○特定保健指導対象者へ案内通知を送付し、特定保健指導を実施（実施者：67名（実施率：12.7%）） ○未利用者に対し、電話による利用勧奨を実施（電話勧奨者：152件） ○保健指導を行うための職員資質向上のため研修に参加	変更なし	健康課
		加須市	○人工知能を活用し未受診者への受診勧奨（ハガキ及び電話）を実施。 ○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援）の実施。 ○特定保健指導未利用者への参加勧奨ハガキの通知。 ○特定健診結果から要治療と診断があった者に、必要に応じて受診確認又は受診勧奨を実施。	○人工知能を活用し特定健診未受診者への受診勧奨（ハガキ：7月・9月、電話：7～11月）。 ○特定保健指導の実施（R8.4.27現在終了者動機 97名、積極 1名） ○特定保健指導未利用者勧奨ハガキ通知延べ 463通 ○健診結果から要治療と診断があった者や、積極的支援対象者かつ特保未利用者に対して、電話、郵送または訪問で受診確認又は受診勧奨、特保利用勧奨を実施（重症化予防保健事業　電話：81件、郵送14件、訪問：13件）。	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市	○受診勧奨2回実施 ○市庁舎、公共施設、実施医療機関等に特定健康診査受診勧奨ポスターを掲示 ○啓発品（ポケットティッシュ）をスポーツ振興課主催イベント等で配布	○受診勧奨2回実施(9.11月) ○市庁舎、公共施設、実施医療機関等に特定健康診査受診勧奨ポスターを掲示 ○啓発品（ポケットティッシュ）をスポーツ振興課主催イベント等で配布	○受診勧奨を効果的に実施【公募型プロポーザル】 SMS勧奨・人間ドッグ勧奨・新規国保加入者専用チラシを配布、情報提供勧奨、タイプ別デザインはがき勧奨など ○市庁舎、公共施設、実施医療機関等に特定健康診査受診勧奨ポスターを掲示 ○啓発品（ポケットティッシュ）をスポーツ振興課主催イベント等で配布	国保年金課
		久喜市	○未受診者へ受診勧奨ハガキを送付。 ○過去5年間不定期受診をしている40歳代・50歳代の未受診者にアドバイスシートを、40歳代で一度も受診されていないかたに対し受診勧奨シートを送付。 ○本庁及び各行政センターにて、のぼりや受診啓発スローガンの設置し、受診啓発を実施。 ○広報紙、SNS等を活用し受診啓発を実施。 ○本庁、各行政センター、保健センター、市内商業施設及び特定健診実施医療機関に、特定健診案内ポスターを掲示。 ○啓発品（特定健診PR入りポケットティッシュ）を本庁窓口等で配布するとともに受診勧奨を実施。 ○特定健診実施医療機関に、生活習慣病治療中の方への受診勧奨の協力を依頼。 ○医療機関と協力し、診療情報提供事業を実施。 ○勤務先やかかりつけ医で健診・検査を受診した際の結果提供者に対し、粗品（エコバッグ）を贈呈。 ○40歳から59歳で初めて受診または３年以上継続して受診された方のうち、早期受診された方に対し、受診特典付与（インセンティブ）を実施。	○未受診者へ受診勧奨ハガキを送付した。 ○未受診者のうち、過去5年間に不定期で受診をしている方へ個々の特性に合わせたアドバイスシートを送付した。 ○本庁及び各行政センターにて、のぼりや受診啓発スローガンを設置し、受診啓発を実施した。 ○広報紙、SNS等を活用し、受診啓発を実施した。 ○本庁、各行政センター、保健センター、市内商業施設及び特定健診実施医療機関に、特定健診案内ポスターを掲示した。 ○啓発品（特定健診PR入りポケットティッシュ）を本庁窓口等で配布するとともに受診勧奨を実施した。 ○特定健診実施医療機関に、生活習慣病治療中の方への受診勧奨の協力依頼を行った。 ○医療機関と協力し、診療情報提供事業を実施した。 ○勤務先やかかりつけ医で健診・検査を受診した際の結果提供者に対し、粗品（エコバッグ）を贈呈した。 ○40歳から59歳で初めて受診または３年以上継続して受診された方のうち、早期受診された方に対し、受診特典付与（インセンティブ）を実施した。 ○翌年度40歳になる方へ特定健診の案内通知を送付した。	変更なし	国民健康保険課
			○特定保健指導の未利用者に対し、電話、郵便等による利用勧奨を実施する。 ○特定保健指導の利用者に対し、運動教室、栄養教室を行う。 ○保健指導従事者の資質向上のため、研修会へ参加する。	○未利用者に対して、訪問、電話、郵便による利用勧奨を実施した。 ○特定保健指導の利用者に対し、運動教室、栄養教室を行った。 ○職員の資質向上のため、研修会に参加した。	変更なし	地域保健課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	特定健診・保健指導の効果的な実施	幸手市	○保健指導対象者のうち、受診勧奨値のある者に対して、保健指導実施前に受診勧奨の電話をする。 ○保健指導対象者には初回面接を実施し、必要に応じて受診勧奨や健康相談・栄養相談・健康教室事業への参加を勧める。それ以外の受診者には郵送等で情報提供し、希望者が参加できるようにする。 ○特定健診では、3年間連続で受診した者、3年間受診がなかった未受診者、不定期受診者、発送時点で未受診者、特定保健指導の未利用者に対して、通知による受診・利用勧奨を実施する。 ○特定健康診査未受診勧奨の実施 ○特定保健指導未利用者への電話による再勧奨 ○庁舎内に特定健診の受診勧奨のポスターなどの掲示を行い、受診者数向上を図る。 ○医療機関にポスター掲示とのぼり旗設置を依頼し、受診者数向上を図る。 ○集団健診は土日を開催するとともに、がん検診と同時実施をする。	○保健指導対象者に初回面接を実施し、必要に応じて受診勧奨や健康相談、健康教育を案内した。また、対象者以外の人には結果郵送と合わせて健康相談・健康教育のチラシを配布した。 ○特定健診では、3年間連続で受診した者、3年間受診がなかった未受診者、不定期受診者、発送時点で未受診者、特定保健指導の未利用者に対して、通知による受診・利用勧奨を実施した。 ○特定健康診査未受診勧奨の実施した（はがき3回送付延べ11,375件）。 ○特定保健指導未利用者への電話再勧奨の実施した（電話再勧奨実施者115名うち応対者59名、応対した者のうち23名が利用）。 ○庁舎外入口に特定健診の受診に関する横断幕の掲示を行い、受診者数向上を図った。 ○医療機関にポスター掲示とのぼり旗設置を依頼し、受診者数向上を図った。 ○集団健診は土日を開催するとともに、がん検診と同時実施した。	変更なし	保険年金課 健康増進課
		蓮田市	○特定健診の結果で医療が必要と思われる者に対し、受診勧奨を実施する。 ○特定保健指導対象者に対しては、実施率が向上するよう案内通知等の工夫や電話や訪問等による利用勧奨を実施する。 ○特定保健指導対象外で保健指導が必要な者に対して、健康相談等を実施する。	○特定健診結果で受診勧奨値の者に対して、電話による健康相談を実施し重症化の予防に努めた。また、特定保健指導の実施率が向上するよう利用勧奨を実施した。 ・特定保健指導対象外者への電話健康相談数35件 ・特定保健指導対象者へのはがき及び電話による利用勧奨を実施した。 ・特定保健指導の利用申込のなかった者に対し再度別日程の案内通知を送付した。	変更なし	健康増進課
		白岡市	○特定健診未受診者への受診勧奨 ○特定健診の周知啓発活動の実施 ○特定保健指導対象者に個別通知と電話による受診勧奨	○特定健診未受診者への受診勧奨（はがき送付３回延べ10,648件、ＳＭＳ配信延べ1342件） ○特定健診の周知啓発活動の実施（民間事業者によるチラシ配布、医療機関や駅にポスター掲示、のぼり旗の設置、ホームページ・広報への掲載、啓発用ウェットティッシュの配布、白岡まつり等） ○特定保健指導対象者に個別通知と電話による受診勧奨（325人）	変更なし	保険年金課
		宮代町	○特定保健指導において案内通知や電話による利用勧奨を行う。 ○対象者に沿った特定保健指導を実施する。 ○集団健診受診者のうち特定保健指導の対象となり得る者へ、初回面談を受診日に実施する。	○通知や電話による利用勧奨を行い、55人に特定保健指導を行った。（内部実績） ○集団健診時に特定保健指導見込者50人に初回面接を実施した。	変更なし	健康介護課 健康増進担当
			○町内の個別健診実施医療機関にのぼり・ポスターを配布して、特定健診をPRする。 ○集団健診の予約開始前に、全対象者に受診予約の勧奨通知を送付した。 ○健診対象者の状況を受診履歴、年代、性別、健診結果値等を基に分析・分類し効果的な受診勧奨を行う。	○町内の個別健診実施医療機関、金融機関、商工会、店舗等にポスターを配布して、特定健診のPRを行った。 ○特定健診の受診PR動画を作成し、庁舎内で放映した。 ○集団健診の予約前に、全対象者に受診予約の勧奨通知を送付した。 ○集団健診のネット予約を行った。 ○電話勧奨を行った。 ○健診対象者の状況を受診履歴、年代、性別、健診結果等を基に分析・分類し効果的な受診勧奨を行った。	変更なし	住民課 国保・後期担当
		杉戸町	○集団健診は土・日も開催するとともに胃がん検診、肺がん検診、大腸がん、前立腺がんと同時実施することにより、受診しやすい環境を整える。 ○受診者の利便性を考慮し、町内指定医療機関で個別健診を実施する。 ○受診勧奨はがきを発送する。 ○40、41、42歳になる対象者に無料クーポン券を配付する。 ○集団健診の結果相談会で、特定保健指導の対象者には初回面接を行い、利用率の向上を図る。	○集団健診は土・日も開催するとともに胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診と同時実施することにより、受診しやすい環境を整えた。 ○受診者の利便性を考慮し、町内指定医療機関で個別健診を実施した。 ○はがき及びSMSで受診勧奨を行った。 ○40、41、42歳になる対象者に無料クーポン券を配付した。 ○集団健診の結果相談会で、特定保健指導の対象者には初回面接を行い、利用率の向上を図った。	変更なし	町民課 健康支援課
		加須保健所	○栄養・健康づくり担当者会議等の実施により、地域の健康課題の共有、特定健診・特定保健指導の充実及び改善を図る。	○管内市栄養・健康づくり担当者会議を実施（6/2 12人参加） ○国保医療課主催の国保・後期高齢者ヘルスサポート事業拠点保健所別研修会に参加し担当者と地域の課題等について情報交換を実施　1回	変更なし	保健予防 推進担当
		幸手保健所	○栄養・健康づくり担当者会議等の実施により、地域の健康課題の共有、特定健診・特定保健指導の充実及び改善を図る。 ○特定保健指導実務者スキルアップ研修を市町村、特定保健指導実務者を対象に開催する。	○管内市健康づくり食育担当者会議を実施（6/5 9人参加） ○従事者の資質向上を目的として保健指導スキルアップ研修会（オンデマンド配信）を実施。28名申込(うち管内24名）。	変更なし	保健予防 推進担当
		行田市	○埼玉県及び埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業である「糖尿病性腎症重症化予防対策プログラム」の実施 ○糖尿病健康相談は実施継続	○埼玉県及び埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業である「糖尿病性腎症重症化予防対策プログラム」の実施 保健指導参加者（継続支援を含む）：5名　受診勧奨者：58名 ○糖尿病健康相談　1件実施。	変更なし	健康課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	糖尿病性腎症重症化予防対策の実施	加須市	○埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業である、糖尿病性腎症重症化予防対策プログラムを実施する。	○埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業である、糖尿病性腎症重症化予防対策プログラムを実施した。(16名に対して保健指導（継続支援を含む）を実施)	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市	○埼玉県国民健康保険団体連合会と共同で「糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく生活習慣病重症化予防対策事業」を実施（受診勧奨・保健指導・継続支援）	○埼玉県国民健康保険団体連合会と共同で「糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく生活習慣病重症化予防対策事業」を実施（通知書発送数：受診勧奨33件・保健指導54件・継続支援10件）	変更なし	国保年金課
		久喜市	○埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業である、糖尿病性腎症重症化予防対策プログラムの実施	○埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業である、糖尿病性腎症重症化予防対策プログラムを実施した。（受診勧奨74人、保健指導20人、継続支援9人）	変更なし	国民健康保険課
			○健康相談及び栄養相談を実施し、重症化予防を図る。	○健康相談及び栄養相談を実施し、重症化予防を図った。	変更なし	地域保健課
		幸手市	○糖尿病性腎症重症化予防のための生活習慣改善支援プログラムの実施 ○健康相談・栄養相談等での保健・栄養指導の実施	○糖尿病性腎症重症化予防のための生活習慣改善支援プログラムを実施（実施期間6ヵ月　通知発送件数132通　受診勧奨6件・保健指導7件・継続支援1件） ○健康相談・栄養相談での保健・栄養指導を実施した。	変更なし	保険年金課 健康増進課
		蓮田市	○健康相談にて、糖尿病患者の重症化予防を図る。 ○埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業である、糖尿病性腎症重症化予防対策プログラムを実施する。	○定例健康相談　実施回数 10回　22名 　糖尿病についての相談者　0名 ○埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業である、糖尿病性腎症重症化予防対策プログラムを実施した。（受診勧奨：47名　、保健指導：12名）	変更なし	健康増進課
		白岡市	○埼玉県及び埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業「糖尿病性腎症重症化予防対策プログラム」の実施	○埼玉県及び埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業「糖尿病性腎症重症化予防対策プログラム」の実施 ・受診勧奨　22人 ・保健指導　68人通知　9人参加 ・継続支援　15人通知　7人参加	変更なし	保険年金課
		宮代町	○糖尿病性腎症重症化予防対策事業の実施。 ○対象者の範囲を広げることを目的とし、近隣市町（杉戸町・春日部市・幸手市）と連携して事業を実施する。	○糖尿病性腎症重症化予防対策事業を実施した。 ○対象者の範囲を広げることを目的とし、近隣市町（杉戸町・春日部市・幸手市）と連携して事業を実施した。	変更なし	住民課 国保・後期担当
		杉戸町	○糖尿病性腎症重症化予防対策事業を実施する。 ○対象者の範囲を広げることを目的とし、近隣市町（宮代町・春日部市・幸手市）と連携して事業を実施する。	○糖尿病性腎症重症化予防対策事業を実施した。 ○対象者の範囲を広げることを目的とし、近隣市町（宮代町・春日部市・幸手市）と連携して事業を実施した。	変更なし	町民課
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	専門職による糖尿病患者への保健指導の充実	加須市	○各種研修会に参加し、保健指導従事者の資質の向上を図る。	○保健指導従事者の資質の向上を図るため、研修会に参加した。	変更なし	いきいき健康医療課
		久喜市	○保健指導従事者による保健指導の充実を図る。 ○保健指導従事者の資質向上のため、研修会へ参加する。	○保健指導従事者による保健指導の充実を図った。 ○保健指導従事者の資質向上のため、研修会へ参加した。	変更なし	地域保健課
		蓮田市	○糖尿病性腎症重症化予防対策プログラム参加同意者に対して、かかりつけ医の指示に基づき、専門職により保健指導を実施し、指導実施後、その結果をかかりつけ医へ報告する。	○保健指導実施者　12名 ○糖尿病性腎症重症化予防対策プログラム参加同意者に対して、かかりつけ医の指示に基づき、専門職により保健指導を実施した。指導実施後、その結果をかかりつけ医へ報告した。	変更なし	健康増進課
		白岡市	○埼玉県及び埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業「糖尿病性腎症重症化予防対策プログラム」の実施	○埼玉県及び埼玉県国民健康保険団体連合会との共同事業「糖尿病性腎症重症化予防対策プログラム」の実施 ・受診勧奨　22人 ・保健指導　68人通知　9人参加 ・継続支援　15人通知　7人参加	変更なし	保険年金課
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	保健指導を担う専門職のスキルアップと連携体制の推進	加須市	○各種研修会に参加し、保健指導従事者の資質の向上を図る。	○保健指導従事者の資質の向上を図るため、研修会に参加した。	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市	○関連研修会へ参加	○保健指導従事者の資質向上を図るため、研修会へ参加した。	変更なし	健康づくり推進課
		久喜市	○保健指導従事者の資質向上のため、研修会へ参加する。	○専門職の資質向上のため、研修会に参加した。	変更なし	地域保健課
		幸手市	○各種研修に参加し、保健師、管理栄養士の資質の向上を図る。	○各種研修に参加し、保健師、管理栄養士の資質向上を図った。	変更なし	健康増進課
		蓮田市	○各種研修会に参加し、保健師、管理栄養士の資質の向上を図り、地域保健・職域保健関係者の連携体制を推進する。	○保健指導等に関する研修等に参加し、保健指導従事者の資質の向上に努めた。また地域保健・職域保健関係者の連携体制を推進した。	変更なし	健康増進課
		白岡市	○各種研修に参加し保健指導従事者の資質の向上に努める。 ○蓮田市と相互乗り入れを実施	○各種研修に参加し保健指導従事者の資質の向上に努めた。 ○蓮田市と相互乗り入れを実施（蓮田市内の医療機関がかかりつけ医であった白岡市民15人）	変更なし	保険年金課
		宮代町	○各種研修会に参加し、保健師、管理栄養士の資質の向上を図る。	○資質向上のため、研修会等へ積極的に参加した。	変更なし	健康介護課 健康増進担当

		加須保健所	○健康課題解決を目的とした地域と職域が連携した会議の実施。 ○働く世代の健康づくり研修会等を開催し、糖尿病を含めた生活習慣病対策に関する研修を実施する。	○利根保健医療圏地域・職域連携推進関係者会議の開催　1回 31人参加 ○働く世代を対象とした健康づくり支援研修会の開催（健康経営、ナトカリ比、ナトリウムとの上手な付き合い方）3回 78人参加 ○保健指導実務者を対象に健康増進現場ですぐ使えるナッジ理論について保健指導スキルアップ研修会を実施した（１回 16人）。	変更なし	保健予防推進担当
		幸手保健所	○健康課題解決を目的とした地域と職域が連携した会議の実施。 ○特定保健指導実務者スキルアップ研修を市町村、特定保健指導実務者を対象に開催する。	○利根保健医療圏地域・職域連携推進関係者会議を実施　31人 ○従事者の資質向上を目的として保健指導スキルアップ研修会（オンデマンド配信）を実施。28名申込(うち管内24名）。	変更なし	保健予防推進担当

別紙２　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（市町（国民健康保険及び教育委員会を含む。）、保健所）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

３　在宅医療の推進

（目標）
・　患者が安心して在宅医療を受けられるように、包括的かつ継続的な医療提供体制を推進します。
・　医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、歯科衛生士、介護支援専門員（ケアマネジャー）、介護職員など医療と介護の多職種が連携したチームで、患者・家族をサポートする体制を推進します。
・　ＩＣＴを活用して医療・介護に関する様々な情報を医師、看護師、介護職員などの各職種間で共有し、安心・安全なサービスを効率的に提供します。
・　地域の病院や有床診療所とかかりつけ医との連携を強化し、地域完結型の医療提供を推進します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	在宅療養を支援する連携体制の推進	行田市	○医療、介護職の関係団体より委員を選出し、行田市在宅医療・介護連携推進協議会及び作業部会（入退院調整・研修・患者情報共有ＩＣＴ・普及啓発・病院有床）を設置。切れ目のない医療と介護の提供と連携に向けた様々な解決策を継続的に検討 ○作業部会を中心に、入退院調整ルールや療養ノート（わたしの人生ファイル）の周知啓発のほか、MCSの普及促進、市民への広報誌の発行や専門職向けの研修会の実施を予定 ○多職種の顔の見える関係づくりとして合同意見交換会の実施を予定 ○介護資源マップの管理、更新の継続 ○機能強化型地域包括支援センター、行田市在宅医療・介護連携支援センターを設置し、在宅療養の相談、医療職・介護職からの在宅医療、介護に関する相談窓口を継続設置 ○三師会・市、機能強化型地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センターとのミーティングの継続 ○在宅医療・介護連携支援センターを通じて医療・介護従事者向けの知識や技術向上に向けた研修会の実施	○行田市在宅医療・介護連携推進協議会の作業部会（入退院調整・研修・患者情報共有ＩＣＴ・普及啓発・病院有床）を合計10回開催。切れ目のない医療と介護の提供と連携に向けた様々な解決策を継続的に実施 ○在宅療養連携ノート（わたしの人生ファイル）を配布。 ○在宅療養連携ノート（わたしの人生ファイル）の掲載内容の見直しを行った（配布は令和８年度から） ○多職種の顔の見える関係づくりとして合同意見交換会を１回開催。 ○介護資源マップの管理、更新の継続 ○機能強化型地域包括支援センター、行田市在宅医療・介護連携支援センターを設置し、在宅療養の相談、医療職・介護職からの在宅医療、介護に関する相談窓口を継続設置した。 ○三師会・市、機能強化型地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センターとのミーティングを実施した。 ○在宅医療・介護連携支援センターを通じて医療・介護従事者向けの知識や技術向上に向けた研修会を開催	令和７年度実施計画と同様。	高齢者福祉課
		加須市	○在宅医療・介護連携推進委員会の開催 ○ＩＣＴ「北彩あんしんリング」の普及 ○医療・介護関係者への研修の実施	○在宅医療・介護連携推進委員会の開催（1回、対面開催） ○ＩＣＴ「北彩あんしんリング」の普及（市内92機関） ○医療・介護関係者への研修の実施（1回）	変更なし	高齢介護課
		羽生市	○北埼玉医師会へ在宅医療・介護連携推進事業を加須市と共同委託（委託事業） ・北埼玉在宅医療連携室の設置、運営 ・医療・介護関係者への研修の実施 ○在宅医療・介護連携推進会議の開催 ○ACP普及啓発講話の実施	○北埼玉医師会へ在宅医療・介護連携推進事業を加須市と共同委託（委託事業） ・北埼玉在宅医療連携室の設置、運営 ・医療・介護関係者への研修の実施（1回） ・MCS「北彩あんしんリング」の普及 ○在宅医療・介護連携推進会議の開催（書面審議1回） ○ACP普及啓発講話の実施（3回） ○連携のための医療・介護資源マップの更新	○北埼玉医師会へ在宅医療・介護連携推進事業を加須市と共同委託（委託事業） ・北埼玉在宅医療連携室の設置、運営 ・医療・介護関係者への研修の実施 ○在宅医療・介護連携推進会議の開催 ○ACP普及啓発講話の実施 ○連携のための医療・介護資源マップの活用	高齢介護課
		久喜市	○久喜市在宅医療・介護連携推進会議の開催 ○久喜市在宅医療・介護関係者研修の実施 ○久喜市・蓮田市・白岡市・宮代町の三市一町による協定に基づく事業連携 ○在宅医療サポートセンターの設置 ○ACP普及啓発講座の実施	○久喜市在宅医療・介護連携推進会議を2回実施した。 ○久喜市在宅医療・介護関係者研修を1回実施した。 ○久喜市・蓮田市・白岡市・宮代町の三市一町による協定に基づく事業連携により、南埼玉郡市医師会に南埼玉郡市在宅医療サポートセンターの業務委託を行った。サポートセンターへの年間総相談件数85件のうち、久喜市担当は33件あり。 ○ACP普及啓発講座を1回実施した。	変更なし	高齢者福祉課
		幸手市	○北葛北部在宅医療・介護連携推進会議を開催する。 ○介護保険における地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業を実施（北葛北部医師会へ委託）する。 ○幸手市・杉戸町での共同実施における協定を締結し、事業を推進する。	○北葛北部在宅医療・介護連携推進会議の開催　2回 ○介護保険における地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業の実施 ・在宅医療・介護マップの情報を更新しホームページに掲載 ・ケアカフェ（在宅医療・介護連携推進研修会）の実施　3回 ・事例検討会議（地域包括ケア会議）の実施　11回 ・ICTシステム普及に向けたキャラバン活動 ・サロン等での健康相談（暮らしの保健室）　15ヶ所 ・暮らしの保健室運営者等のカンファレンス　12回 ・住民向けパンフレットの作成と広報の発行　6回 ・ピアサポートの会　10回	変更なし	介護福祉課

保健所		蓮田市	○多職種が連携して在宅医療・介護を推進できるよう「在宅医療・介護連携ガイド」の更新をおこなう。 ○地域包括ケア推進代表者会議を開催し、課題への対応策を検討する。 ○急変時課題共有のための情報交換会を開催し、現状の共有と課題抽出を行う。 ○市民への普及啓発として、ＡＣＰ及びエンディングノート活用についての講座や、在宅医療・介護にかかる講座を実施する。 ○「久喜市、蓮田市、白岡市及び宮代町在宅医療・介護連携推進事業に関する協定書」に基づき、在宅医療サポートセンターを設置し、在宅医療介護連携推進事業を実施する。 ○「蓮田市、白岡市、宮代町在宅医療・介護連携推進事業の共同実施に関する協定書」に基づき、在宅医療・介護関係者研修会等を開催する。	○在宅医療・介護資源実態調査を実施し、在宅医療連携ガイドを作成・公表した。 ○蓮田市地域包括ケア推進代表者会議の開催（2回）。 ○急変時課題共有のための情報交換会を開催し、「市民が『急変時』について考えるきっかけをつくるために、医療介護関係者はどのようにしたらよいか」について、意見交換を行った。 ○蓮田市エンディングノート（第２版）を活用したＡＣＰの普及啓発や在宅医療介護の普及啓発を実施した。 ・在宅医療と介護の市民講座　1回（3日間1コース） ・市民特別講座　1回 ・エンディングノート配布と説明会　3回 ・ＡＣＰ地域講座　1回 ○「久喜市、蓮田市、白岡市及び宮代町在宅医療・介護連携推進事業に関する協定書」に基づき、南埼玉郡市医師会に在宅医療サポートセンターを設置・運営を委託。相談支援のほか、医療介護関係者の連携推進、入退院支援ルールの普及啓発などを実施した。（相談件数延べ92件） ○「蓮田市、白岡市、宮代町在宅医療・介護連携推進事業の共同実施に関する協定書」に基づき、在宅医療・介護関係者を対象としたオンライン研修を3回実施した。	変更なし	長寿支援課
		宮代町	○地域包括支援センター・看護師・ケアマネ等を対象にした研修会を開催（3回の予定） ⇒二市一町（蓮田市・白岡市・宮代町）共同事業 ○在宅医療サポートセンターの設置（年間を通して設置）	○地域包括支援センター・看護師・ケアマネ等を対象にした研修会を3回開催した。 ⇒二市一町（蓮田市・白岡市・宮代町）共同事業 ○在宅医療サポートセンターを南埼玉郡市医師会内に設置した。 ⇒二市一町（蓮田市・白岡市・宮代町）共同事業	変更なし	健康介護課 高齢者支援担当
		杉戸町	○北葛北部在宅医療・介護連携推進会議を開催する。 ○介護保険における地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業を実施（北葛北部医師会へ委託）する。 ○杉戸町・幸手市での共同実施における協定を締結し、事業を推進する。	○北葛北部在宅医療・介護連携推進会議の開催 2回 ○介護保険における地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業の実施 ・在宅医療・介護マップの情報を更新しホームページに掲載 ・ケアカフェ(在宅医療・介護連携推進研修会)の実施　3回 ・事例検討会議（地域包括ケア会議）の実施　11回 ・ICTシステム普及に向けたキャラバン活動 ・サロン等での健康相談（暮らしの保健室）17ケ所 ・暮らしの保健室運営者等のカンファレンス　12回 ・住民向けパンフレットの作成と広報の発行　6回 ・ピアサポートの会　10回	変更なし	高齢介護課
		加須保健所	○管内市等が主催する在宅医療・介護連携推進会議への参加	○北埼玉医師会が主催する以下の会議への出席 ①在宅緩和ケア地域連携ミーティングへの参加（6/24,R8.1/27） ②在宅医療地域連携ミーティングへの参加（8/26, R8.2/24）	変更なし	総務・地域保健推進担当
		幸手保健所	○管内市等が主催する在宅医療・介護連携推進会議への参加	○以下の会議へ出席 ①北葛北部在宅医療・介護連携推進会議（6/26,12/18） ②久喜市在宅医療・介護連携推進会議（8/22,3/6） ③蓮田市地域包括ケア推進代表者会議（7/22）	変更なし	総務・地域保健推進担当
		行田市	○医療、介護職の関係団体より委員を選出し、行田市在宅医療・介護連携推進協議会及び作業部会（入退院調整・研修・患者情報共有ＩＣＴ・普及啓発・病院有床）を設置。切れ目のない医療と介護の提供と連携に向けた様々な解決策を継続的に検討 ○作業部会を中心に、入退院調整ルールや療養ノート（わたしの人生ファイル）の周知啓発のほか、MCSの普及促進、市民への広報誌の発行や専門職向けの研修会の実施を予定 ○多職種の顔の見える関係づくりとして合同意見交換会の実施を予定 ○介護資源マップの管理、更新の継続 ○機能強化型地域包括支援センター、行田市在宅医療・介護連携支援センターを設置し、在宅療養の相談、医療職・介護職からの在宅医療、介護に関する相談窓口を継続設置 ○三師会・市、機能強化型地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センターとのミーティングの継続 ○在宅医療・介護連携支援センターを通じて医療・介護従事者向けの知識や技術向上に向けた研修会の実施	○行田市在宅医療・介護連携推進協議会の作業部会（入退院調整・研修・患者情報共有ＩＣＴ・普及啓発・病院有床）を合計10回開催。切れ目のない医療と介護の提供と連携に向けた様々な解決策を継続的に実施 ○在宅療養連携ノート（わたしの人生ファイル）を配布。 ○在宅療養連携ノート（わたしの人生ファイル）の掲載内容の見直しを行った（配布は令和８年度から） ○多職種の顔の見える関係づくりとして合同意見交換会を１回開催。 ○介護資源マップの管理、更新の継続 ○機能強化型地域包括支援センター、行田市在宅医療・介護連携支援センターを設置し、在宅療養の相談、医療職・介護職からの在宅医療、介護に関する相談窓口を継続設置した。 ○三師会・市、機能強化型地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センターとのミーティングを実施した。 ○在宅医療・介護連携支援センターを通じて医療・介護従事者向けの知識や技術向上に向けた研修会を開催	変更なし	高齢者福祉課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	患者・家族を支える多職種協働の推進	久喜市	○久喜市在宅医療・介護連携推進会議、在宅医療・介護関係者研修会の開催 ○在宅医療サポートセンター（南埼玉郡市医師会管内の４市町が南埼玉郡市医師会に委託）の運営 ○入退院支援ルールの普及・啓発	○久喜市在宅医療・介護連携推進会議を2回実施した。 ○久喜市在宅医療・介護関係者研修を1回実施した。 ○久喜市・蓮田市・白岡市・宮代町の三市一町による協定に基づく事業連携により、南埼玉郡市医師会に南埼玉郡市在宅医療サポートセンターの業務委託を行った。サポートセンターへの年間総相談件数85件のうち、久喜市担当は33件あり。 ○入退院支援ルールの冊子を医療・介護関連事業所に配布を行い、普及・啓発を行った。	変更なし	高齢者福祉課
		幸手市	○北葛北部在宅医療・介護連携推進会議を開催する。 ○介護保険における地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業を実施（北葛北部医師会へ委託）する。 ○幸手市・杉戸町での共同実施における協定を締結し事業を推進する。	○北葛北部在宅医療・介護連携推進会議を開催した。 ○介護保険における地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業を実施（北葛北部医師会へ委託） ○幸手市・杉戸町での共同実施における協定を締結し事業を推進した。	変更なし	介護福祉課
		白岡市	○蓮田市、宮代町と在宅医療・介護連携推進の共同事業として在宅医療・介護関係者連携会議及び研修会を行う。	○蓮田市、宮代町と在宅医療・介護連携推進の共同事業として研修会（3回）を行った。	変更なし	高齢介護課
		杉戸町	○北葛北部在宅医療・介護連携推進会議を開催する。 ○介護保険における地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業を実施（北葛北部医師会へ委託）する。 ○杉戸町・幸手市での共同実施における協定を締結し事業を推進する。	○北葛北部在宅医療・介護連携推進会議を開催した。 ○介護保険における地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業を実施（北葛北部医師会へ委託）した。 ○杉戸町・幸手市での共同実施における協定を締結し事業を推進した。	変更なし	高齢介護課
		加須保健所 幸手保健所	○難病対策地域協議会の開催	○難病対策地域協議会　Zoom会議（1/8　委員17人　事務局12人）	変更なし	保健予防推進担当
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	ＩＣＴによる在宅医療・介護連携ネットワークシステムの推進	行田市	○MCS普及の継続	○MCS普及にむけ、在宅医療・介護連携推進協議会の作業部会で訪問看護連絡会での普及状況の報告、今後の普及の取組みを協議し、各分野での活用を促進。	変更なし	高齢者福祉課
		加須市	○医療・介護関係者による「北彩あんしんリング」を活用した効率的な在宅療養者情報の共有の推進	○医療・介護分野の多職種が「北彩あんしんリング」により情報を共有し、医療や介護を提供している在宅療養者（市民）の数（R8.3.31現在）　47人	変更なし	高齢介護課
		羽生市	○医療・介護関係者による「北彩あんしんリング」を活用した効率的な在宅療養者情報の共有の推進	○医療・介護関係者による「北彩あんしんリング」を活用した効率的な在宅療養者情報の共有の推進	変更なし	高齢介護課
		幸手市	○介護保険　地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業においてＩＣＴシステムの普及を推進する。 ○幸手市、杉戸町での共同実施における協定を締結し事業を推進する。	○介護保険　地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業においてICTシステムの普及を推進した。 ・ICTシステム普及に向けたキャラバン活動 MCSの普及に向けて、市内医療機関と介護事業所を訪問して、具体的な周知と導入について説明するキャラバンを実施した。	変更なし	介護福祉課
		蓮田市	○「久喜市、蓮田市、白岡市及び宮代町在宅医療・介護連携推進事業に関する協定書」に基づき、在宅医療サポートセンターを設置し、MCSの普及啓発に努める。	○「久喜市、蓮田市、白岡市及び宮代町在宅医療・介護連携推進事業に関する協定書」に基づき、南埼玉郡市医師会への委託により、MCSを利用した情報共有の推進をおこなった。 ・ＭＣＳに関する研修会　1回 ・ＭＣＳ申込受付や削除依頼等に随時対応した。	変更なし	長寿支援課
		白岡市	○南埼玉郡市医師会管内の４市町で協力し、在宅医療・介護連携ネットワークシステムであるメディカルケアステーション（ＭＣＳ）に関する情報提供・周知・普及啓発に努めていく。	○在宅医療・介護連携ネットワークシステムであるメディカルケアステーション（ＭＣＳ）について、委託先の南埼玉郡市医師会が管内４市町の介護事業所を対象に、情報提供、周知及び普及啓発を行った。	変更なし	高齢介護課
		宮代町	○医療・介護連携ネットワークシステムのメディカルケアステーションに関する情報提供・周知・普及啓発を図るとともに、実務研修を行なう。	○在宅医療サポートセンターを活用し、メディカルケアステーションに関する情報提供・周知・普及啓発を図った。	変更なし	健康介護課 高齢者支援担当
		杉戸町	○介護保険　地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業においてＩＣＴシステムの普及を推進する。 ○杉戸町、幸手市での共同実施における協定を締結し事業を推進する。	○介護保険　地域支援事業による在宅医療・介護連携推進事業においてＩＣＴシステムの普及を推進した。 ・ＩＣＴシステム普及に向けたキャラバン活動 ＭＣＳの普及に向けて、町内医療機関と介護事業所を訪問して、具体的な周知と導入について説明するキャラバンを実施した。	変更なし	高齢介護課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	地域完結型医療の推進	行田市	○行田市医師会による主治医（開業医）副主治医（総合病院）制の実施	○ICT活用であるMCS普及、医師会による主治医、副主治医制、在宅医療・介護連携支援センターによる往診医、訪問看護事業所の紹介、医療、介護専門職への研修、市民に対する地域包括ケアの普及啓発、ACPの普及等の取組みを行った。	変更なし	高齢者福祉課
		加須市	○加須市医療連携推進会議の開催	○加須市医療連携推進会議の開催(3回)	変更なし	いきいき健康医療課
		久喜市	○東部北地区救急医療対策協議会に参加し、地域救急医療体制の整備促進及び関係機関との連絡調整、地域救急医療に係る諸問題について協議を行う。 ○二次救急医療機関および市、関係機関による情報交換を行い、地域医療の連携強化を図る。	○東部北地区救急医療対策協議会に参加し、地域救急医療体制の整備促進及び関係機関との連絡調整、地域救急医療に係る諸問題について協議および意見交換を行った。 ○二次救急医療機関および市、関係機関において、退院支援に係る問題および解決に向けた意見交換を行い、地域における課題を話し合った。	変更なし	健康医療課
		幸手市	○医師会、歯科医師会、薬剤師会と連携し、市民公開講座を開催する中で、市民への医療情報の提供に努めるようにしていく。 ○日常的な診療や健康管理においてかかりつけ医を持つことを推進するため、広報等による啓発活動を行い、適正受診について周知を行う。	○医師会、歯科医師会、薬剤師会と連携し、市民公開講座を開催し、医師と歯科医師による講話、個別相談を実施した。 ○救急の日に合わせた広報により、適正受診について周知を行った。	変更なし	健康増進課
		加須保健所 幸手保健所	○埼玉県利根地域医療構想調整会議において、利根地域の医療提供体制の整備について協議する。	○埼玉県利根地域医療構想調整会議において、利根地域の医療提供体制の整備について協議した。	変更なし	総務・地域保健推進担当

別紙２　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（市町（国民健康保険及び教育委員会を含む。）、保健所）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

４　健康づくり対策

（目標）
- 健康寿命の延伸と健康格差のない地域の構築を目指します。
- 生活習慣（栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、口腔衛生、喫煙等）を改善し、病気発症を予防する「一次予防」を推進します。
- 多様な主体による健康づくりを推進します。
- 生活習慣病の発症予防・重症化予防を推進するため、関係機関と連携した保健指導を進めていきます。
- 特定健康診査、がん検診の受診率の向上に努め、特定保健指導の実施率向上を目指します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
		行田市	○健康づくりのための教室、出前講座の実施 ○健康づくりﾁｬﾚﾝｼﾞﾎﾟｲﾝﾄ事業の実施 ○健康相談の実施 ○熱中症おたすけ隊出前講座 ○市内各団体を通じた特定健診受診の普及活動の実施 ○特定健診、特定保健指導の広報やポスター等による受診啓発を実施	○健康づくりのための教室　年15回延467人参加、出前講座　延69人参加 ○健康づくりチャレンジポイント事業　延347人申請 ○健康相談　延22回実施 ○熱中症おたすけ隊出前講座受講者　278人参加 ○民生委員協議会において特定健診受診勧奨を実施 ○市報、HP等を活用し、特定健診、特定保健指導のPRを実施。また医療機関、薬局にポスターを掲出	変更なし	健康課
		加須市	○生活習慣病予防講座の開催：医師出前（高血圧、糖尿病等）、運動、栄養、歯の講座 ○人工透析者の分析。 ○健康手帳の交付、新40歳への郵送と周知。 ○かぞ健康マイレージの実施。 ○健康相談の実施。	○生活習慣病予防講座の開催：医師講話、栄養、運動講座がセットになった健康アップ講座（テーマ：骨粗しょう症、糖尿病、高血圧予防）、歯の講座、出前講座等（参加延人数：8,674人） ○健康手帳の交付、新40歳への郵送と周知。（交付数5,130人） ○コバトンALK00マイレージへの参加（登録者数1,725人） ○健康相談、要指導対象者への保健指導(重点健康相談7回、被保健指導者数95人） ○健康に関するイベントの実施	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市	○特定健診・特定保健指導の広報による啓発 ○特定健診継続受診者・初回受診者への記念品贈呈 ○特定健診実施医療機関以外の健診結果情報提供者への記念品贈呈 ○運動教室の開催	○特定健診・特定保健指導の広報による啓発(5月） ○特定健診継続受診者・初回受診者への記念品贈呈（連続：84件、初回：5件） ○特定健診実施医療機関以外の健診結果情報提供者への記念品贈呈（20件） ○運動教室の開催(年12回) ○オーラルフレイル予防講座の開催（１回）	変更なし	国保年金課
			○生活習慣病予防のための健康教育講座を開催 （知って得する！健康習慣講座、カラダチェンジクラス、モールDEウォーキング） ○羽生市健康チャレンジ事業の実施 ○「健康づくり強化月間」に係るパネル展の実施 ○女性の健康週間に係るパネル展の実施	○健康教育講座の開催：「野菜のチカラde健康づくり！」65人、「美姿勢をつくるピラティス講座」32人、「プロから学ぶ！介護者のための口腔ケア講座」24人 「こころもメンテしよう講座（動画配信）」視聴回数481回、 、「腸活レシピ講座（動画配信）」視聴回数608回、「美姿勢をつくるピラティス講座（動画配信）」視聴回数337回 ○健康マイスター養成講習の開催　97人 ○健康チャレンジ事業の実施（167人） ○コバトンALK00マイレージアプリ利用の推進　登録者506人 ○羽生市健康づくり強化月間の広報掲載（10月広報） ○女性の健康週間の広報掲載（2月広報）	○生活習慣病予防のための健康教育講座を開催 ○健康マイスター養成講習の開催 ○コバトンALK00マイレージアプリ利用の推進 ○羽生市健康づくり強化月間の周知・啓発 ○女性の健康週間の周知・啓発	健康づくり推進課
		久喜市	○各種健康教育・健康相談を実施する。 ○市ホームページやＳＮＳ発信を通じて、健康や食育に関する普及・啓発を行う。	○運動教室や生活習慣病予防講座等の健康教育を実施した（延べ1,339人参加）。食生活に関する講座・啓発は食生活改善推進員協議会に一部業務委託し食育・生活習慣病予防講座等を実施した。また保健師や栄養士等による健康相談（延べ1,065人）を実施した。 ○食育動画(3本）を作成し、市公式動画チャンネルでの配信、市ホームページ等を通じて、健康や食育に関する普及・啓発を行った。	変更なし	地域保健課
			○高齢者に対し健康教育・健康相談を実施	健康相談は、民間デイサービス（久喜地区）381人であり、ふれあいサロン（久喜・菖蒲・栗橋・鷲宮地区）は35人であった。また、健康教育は、久喜地区453人、菖蒲地区320人、栗橋地区101人、鷲宮地区401人の延べ1,275人に実施した。	変更なし	高齢者福祉課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	健康づくりや生活習慣病予防に関する一次予防の推進	幸手市	○糖尿病予防講座 ○運動教室 ○運動動画の活用 ○骨粗しょう症検診受診者に健康講話を実施 ○骨粗しょう症予防講座 ○ALK00マイレージの実施 ○出前講座 ○個別運動プログラムの実施 ○市民公開講座の実施	○糖尿病予防講座　２回　延べ６１人 ○運動教室　４回　延べ４０人 ○体力測定　２回　延べ２１人 ○運動動画の活用 ○骨粗しょう症検診受診者に健康講話を実施　３４３人 ○ALK00マイレージの実施　登録人数６４３人 ○出前講座　８回　１１９人 ○個別運動プログラムの実施 ○市民公開講座（骨粗しょう症デーin幸手）の実施	変更なし	健康増進課
		蓮田市	○市民健康講座を実施する。 ○各団体から依頼を受け、出向いて実施する出前健康相談、出前健康講話にて、生活習慣病予防の正しい知識の普及啓発を図る。 ○食生活改善推進員協議会活動を通じた、食生活の正しい知識の普及を図る。	○定例健康相談実施数　10回 22名 ○出前健康相談　3回52人 　出前健康講話　6回249人 ○食生活改善推進員協議会による伝達講習会にて市管理栄養士より講話及び調理実習を実施。 ○食生活教室実施　2回　延べ17名	変更なし	健康増進課
		白岡市	○特定健診・特定保健指導の実施 ○高齢者健診の実施 ○総合健診（人間ドック）補助金交付の実施	○特定健診・特定保健指導の実施（特定健診6月～12月、受診者2,318人、特定保健指導利用者69人） ○高齢者健診の実施（6月～12月、受診者2,272人） ○総合健診（人間ドック）補助金交付の実施（国保537人、後期337人）	変更無し	保険年金課
			○健康講座・健康教室の実施 ○ヘルスアップ運動教室の実施 ○出前講座の実施 ○コバトンALK00マイレージの実施 ○健康まつりの実施	○健康相談・栄養相談の実施（6回、参加者延べ46人） ○ヘルスアップ運動教室の実施（4回、参加者延べ45人） ○健康講座・健康教室の実施（2回、参加者延べ23人） ○コバトンALK00マイレージ登録会加入者（62人） ○コバトンALK00マイレージ親子ウーキングイベント(1回、参加者6組） ○健康まつりの実施（各ブース合計延べ1285人） ○オンライン個別運動プログラム（参加者61人）	変更無し	健康増進課
		宮代町	○健康教室を実施する。 ○健康相談、栄養相談を実施する。 ○みやしろ健康マイレージ事業を実施する。	○健康教育事業を644人に実施した。 ○健康相談を延べ655人に、栄養相談を延べ30人に実施した。 ○コバトンALK00マイレージ登録者2087人。	変更なし	健康介護課 健康増進担当
		杉戸町	○高齢者が要介護状態等とならないように予防行動を自分でとれることを目的に、まいにち体操教室を実施する。 ○小学６年生を対象に健康教育を実施する。 ○埼玉県コバトンＡＬＫＯＯマイレージ事業に参加する。 ○食生活改善推進協議会による各種料理教室を実施する。 ○健康フェスタを実施する。	【高齢介護課】 ○3会場6コース　延べ180回開催 ○小学６年生を対象に健康教育を実施した。（276人） ○埼玉県コバトンＡＬＫＯＯマイレージ事業に参加した。 ○食生活改善推進協議会による各種料理教室を実施した。 ○健康フェスタを実施した。	変更なし	高齢介護課 健康支援課
		加須保健所	○関係団体、給食施設、事業所等を通じて健康づくりや生活習慣病予防に関する正しい知識の普及を図る ○健康長寿計画を推進するため「健康マイスター」養成講座を実施	○食生活改善推進員・健康運動普及推進員リーダー研修会(10/21、27人） ○給食施設研修会(6/9-7/31　動画配信　参加者88人） ○健康マイスター養成講座　(1回　計19人参加） ○健診受診率向上のため、JAほくさい広報誌に受診勧奨記事掲載	変更なし	保健予防推進担当
		幸手保健所	○給食施設指導や食育活動等を通じて、健康づくりや生活習慣病予防に関する正しい知識を啓発する。 ○みんなで健康マイスター養成講習。	○学校給食アレルギー研修会（エピペン実技含む）1回21人 ○給食施設研修会（オンデマンド配信）1回72人 ○食生活改善推進員リーダー研修会」1回27人 ○みんなで健康マイスター養成講習　1回51人	変更なし	保健予防推進担当
		行田市	○禁煙外来治療助成事業の実施 ○禁煙ｻﾎﾟｰﾀｰ薬局設置事業の実施 ○集団がん検診において、肺の禁煙モデルや肺がんと喫煙に関する内容のパネルの設置、チラシ、ポスターの配布と掲示 ○「空気も美味しいお店」認定事業の実施	○禁煙外来治療助成事業　登録者　２４人 ○禁煙サポーター薬局設置事業　9薬局 ○集団がん検診において、肺の禁煙モデルやパネル、チラシ、ポスターの掲示等を実施 ○「空気も美味しいお店」認定事業の実施　8店舗	変更なし	健康課
		加須市	○令和元年7月1日から市のすべての公共施設の敷地内禁煙を施行。 ○ホームページ等で受動喫煙のリスクについて周知。	○公共施設で敷地内禁煙を実施している施設の割合 令和7年度実績：100% ○市ホームページの「たばこと健康」、「受動喫煙の防止にご理解・ご協力をお願いします」等のページにて周知。	○市のすべての公共施設の敷地内禁煙を施行。 ○ホームページ等で受動喫煙等のリスクについて周知。	いきいき健康医療課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	禁煙支援・受動喫煙防止対策の推進	羽生市	○受動喫煙防止に関する啓発ポスターを市役所庁内、保健センター、羽生駅に掲載 ○受動喫煙防止のための啓発動画を市庁舎正面玄関付近に設置してあるデジタルサイネージにて配信	○受動喫煙防止に関する啓発ポスターを市役所庁内、保健センター、羽生駅に掲載 ○受動喫煙防止のための啓発動画を市庁舎正面玄関付近に設置してあるデジタルサイネージにて配信	変更なし	健康づくり推進課
		久喜市	○市ホームページや広報誌等で受動喫煙防止について周知啓発を図る。 ○久喜駅及び久喜駅東口・西口ロータリー周辺において、埼玉県受動喫煙防止対策推進区域の認証を受ける。 ○母子健康手帳交付時や新生児訪問など母子保健事業において、喫煙や受動喫煙のリスクについて周知を図る。	○市HPにたばこの健康影響・喫煙マナーについて掲載。 ○世界禁煙デー及び禁煙週間の期間中、市内公共施設や郵便局にポスターの掲示を依頼。 ○受動喫煙防止ポスターを市内公共施設、鷲宮駅、南栗橋駅に掲示。 ○新生児訪問時、乳幼児突然死症候群の啓発リーフレット（受動喫煙のことも記載）を配布。 ○母子健康手帳交付時、喫煙に関する記載のある副読本等を配布し啓発。 ○久喜駅及び久喜駅東口・西口ロータリー周辺区域内の関係者に対し、埼玉県受動喫煙防止対策実施施設認証制度について説明した。	変更なし	健康医療課
		幸手市	○特定健診保健指導における喫煙リスクの周知及び禁煙支援の実施 ○母子手帳交付及びパパママ教室など母子関係事業において、喫煙や受動喫煙リスクについて周知する。	○パパママ教室にて、喫煙や受動喫煙リスクについて説明し周知している。実人数88人（妊婦67人、夫21人）延べ101人。 ○母子健康手帳交付時、パパママ教室や乳幼児健康相談等母子保健事業においてに喫煙や受動喫煙リスクについて説明し周知した。	○特定健診保健指導における喫煙リスクの周知及び禁煙支援の実施 ○母子健康手帳交付時など母子保健事業において、喫煙や受動喫煙リスクについて説明し周知する。	健康増進課 こども支援課
		蓮田市	○たばこが健康に与える害について、機会をとらえて普及啓発していく。	○公共施設に受動喫煙防止に関する掲示物を掲示。	変更なし	健康増進課
		白岡市	○受動喫煙防止の啓発 （なし梨キャンペーン等のポスターを掲示、駅で啓発用ティッシュの配布等）	○受動喫煙防止の啓発 令和７年４月１日に白岡市路上喫煙防止に関する条例を施行し、周知活動「受動喫煙防止啓発運動」として、４月及び１０月に、市内２か所の駅において啓発用ティッシュを配布した。 なし梨キャンペーン（５月）において、『「たばこ」はなしよ。』と題し、たばこの副流煙や呼出煙には発がん物質が含まれている等の内容でキャンペーンを実施した。	変更無し	健康増進課
		宮代町	○母子健康手帳交付時及び母親・両親学級など母子関係事業において、喫煙や受動喫煙のリスクについて周知する。	○保健センター、東武動物公園駅に受動喫煙防止ポスターを掲示した。 ○ママパパ教室で妊婦とパートナーに対して受動喫煙のリスクについて周知した。	変更なし	子育て支援課 母子保健担当
		杉戸町	○禁煙支援・受動喫煙防止の周知を図る。	○公共施設等に禁煙支援・受動喫煙防止等のポスターを掲示した。 ○小学６年生を対象に健康教育を実施した。（276人）（再掲）	変更なし	健康支援課
		加須保健所	○県受動喫煙防止条例の周知を図る ○飲食店等の受動喫煙対策の推進 ○受動喫煙防止対策実施施設を普及する	○健康増進法施行規則に基づく喫煙可能室設置施設届出　48施設 ○県受動喫煙防止条例に基づく喫煙可能室設置施設届出　46施設 ○受動喫煙防止対策実施施設　敷地内　78施設　屋内　62施設 ○受動喫煙対策の普及啓発　5回　106人 ○飲食店における受動喫煙対策調査　20施設	変更なし	保健予防推進担当
		幸手保健所	○受動喫煙防止対策の推進を図る ○健康増進法・埼玉県条例に基づく喫煙可能室の届出制度を適切に運用する	○受動喫煙対策普及啓発　3回　92名 ○健康増進法に基づく喫煙可能室届出　68施設 埼玉県条例に基づく喫煙可能室届出　68施設 埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証施設　83施設	変更なし	保健予防推進担当
		行田市	○埼玉県助産師や栄養士会と連携しプレコンセプションケアについての出前授業等を市内小中学校へ行う。 ○その他の横断的に協力し、健康づくりを推進する。 ○市と協定を締結している明治安田生命が市の行政サービスの案内を顧客等に実施。	○プレコンセプションケア事業について専門講師と学校との間に入り、調整を行った。　小学校　５校、中学校　６校 ○明治安田生命は市の行政サービスをタブレット端末等を活用し、顧客へ案内した。（健康づくり、介護、子育て、防犯、防災等）	変更なし	健康課
		加須市	○令和3年3月に策定した第3次加須市健康づくり推進計画に基づき、健康づくり推進委員会を開催し、各事業について意見を頂き、市民の健康づくりを推進していく。	○健康づくり推進委員会において、健康づくり推進計画に位置付けられた令和６年度の事業を評価し、70%が目標を達成又は概ね達成と評価され、市民の健康づくりに寄与した。 ○令和3年3月に策定した第3次加須市健康づくり推進計画について、令和7年度が最終年度であるため、新たに令和8年度を初年度とする「加須市健康・医療・スポーツ推進計画」を策定するため、健康づくり推進委員会を開催し、計画について各委員より意見を頂き策定した。	○令和3年3月に策定した第3次加須市健康づくり推進計画について、健康づくり推進委員会を開催し、令和7年度の取組実績について意見を頂き評価を行う。 ○令和8年3月に策定した加須市健康・医療・スポーツ推進計画に基づき、市民の健康づくりを推進していく。	いきいき健康医療課
		羽生市	○イオンモール羽生と連携し、健康講座を開催（再掲）	○イオンモール羽生と連携し、「野菜のチカラde健康づくり！」を開催　65人（再掲）	○民間企業と連携し、健康講座を開催	健康づくり推進課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	多様な主体による健康づくりの推進	久喜市	○久喜市健康増進・食育推進会議、庁内連絡会議、庁内連絡会議作業部会を開催し、関係機関との連携を図りながら、作成した計画の周知、市民の健康づくりを進める。	○健康増進・食育推進庁内連絡会議作業部会、庁内連絡会議を開催し、計画に基づいた市の取り組みの令和６年度事業実績、令和７年度事業計画を確認した。 ○健康増進・食育推進会議を開催し、市の取り組みを報告し、地域の団体等において実施されている取り組みを共有していただき、施策推進に向けた検討を行った。	変更なし	健康医療課
		幸手市	○ウォーキングデーの活動支援 ○健康マイスター養成講座の開催 ○健康づくりに関する連携協定を締結している生命保険会社に健康教育等の事業に協力していただき健康づくりを進める。	○ウォーキングデーの開催日に合わせて活動支援を実施 12回、延べ126人 ○健康マイスター養成講座の開催　5回、延べ78人 ○健康づくりに関する連携協定を締結している生命保険会社に健康教育や市民公開講座に協力していただき、健康に関する簡易チェックを実施した。	変更なし	健康増進課
		蓮田市	○健康増進計画「健康はすだ２１（第３次）・蓮田市食育推進計画（第２次）」の推進を図るため、健康づくり推進員の育成、支援を行う。また、健康づくり推進員連絡会議、食育推進員連絡会議を開催し、各関係機関の連携を図り、健康づくり活動を地域に広げるための環境づくりを進める。 ○健康づくり推進員が作成したウォーキングマップを広く配布するとともに、市民向けイベント「みんなで楽しくウォーキング」を実施する。 ○食育推進員が中心となり作成したレシピ集を活用し、あらゆる機会をとらえて食育推進を図る。（蓮田市及び関係団体主催イベントにて配布を実施していく。）	○健康づくり推進員連絡会議6回　延べ98名 健康づくり推進員連絡会議理事会1回　延べ5名 ○食育推進員連絡会議　4回　延べ39名 ○健康づくり・食育推進の実践につながる情報についてあらゆる機会をとらえて市民に発信した。 ○健康づくり推進員主催：みんなで楽しくウォーキング2回　延べ63人 ○食育推進員が作成：「はすべジレシピ」配布2,412冊	変更なし	健康増進課
		白岡市	○はぴすイッチ会議の開催（５回）	○はぴすイッチ会議の開催（書面開催１回）	○はぴすイッチ会議の開催（２回）	健康増進課
		杉戸町	○地域で介護予防教室を希望する団体に講師を派遣するとともに、その講師の養成を実施する。 ○埼玉県の推進する「ご近所型介護予防」に基づき、地域づくりによる介護予防事業を実施。体操を行う団体の立ち上げや支援を行うとともにサポーター養成を実施する。 ○食生活改善推進員協議会による各種料理教室を実施する。 ○みんなで健康マイスター養成講座を実施する。	○いきいきあっぷ体操教室　延べ192回 いきいきあっぷサポーター養成講座　延べ12回 ○げんきＳＵＧＩ　体操サポーター養成講座　延べ13回 ○食生活改善推進員協議会による各種料理教室を実施した。（再掲） ○みんなで健康マイスター養成講座を実施した。	変更なし	高齢介護課 健康支援課
		加須保健所	○健康課題解決を目的とした地域と職域が連携した会議の実施 ○健康マイスター養成講座の開催 ○市健康づくり推進協議会（会議）及び食育推進会議等へ出席し、意見交換を実施	○利根保健医療圏地域・職域連携推進関係者会議の開催　1回 31人参加 ○健康マイスター養成講座(1回 計19人参加) ○市健康づくり推進協議会（会議）及び食育推進会議等へ出席（3回）	変更なし	保健予防推進担当
		幸手保健所	○みんなで健康マイスター養成講習の開催 ○健康課題解決を目的とした地域と職域が連携した会議の実施。	○みんなで健康マイスター養成講習　1回51人 ○利根保健医療圏地域・職域連携推進関係者会議を実施　31人	変更なし	保健予防推進担当
		行田市	○薬局を拠点とした健康づくり支援事業の実施。（糖尿病予防検体測定事業） ○特定健診の受診勧奨、特定保健指導の利用勧奨の実施 ○人間ドック等の受検費用に対する助成	○薬局を拠点とした健康づくり支援事業　12店舗　190件実施。 ○特定健診（6月から翌年2月まで）、特定保健指導（10月から翌年5月まで）実施 ○人間ドック等の受検費用に対する助成（助成人数：704人）	変更なし	健康課
		加須市	○該当の方には結果返却時に特定保健指導の案内を渡し利用を促す。申込みのない方には利用勧奨の案内を再通知として行う。 ○個別健診受診者で特保該当者へ結果返却時に特保チラシを案内し参加を促す。申込みのない者へは再勧奨通知の実施。それでも反応ない場合は、電話及び訪問等で利用勧奨の実施。 ○特保（講座、面接、架電等）実施前に全対象者のアセスメントを行い、事前・事後カンファレンスの実施。 ○集団健診受診者（下半期実施分）で特保該当者へ初回分割実施方法の見直し。	○該当の方には結果返却時に特定保健指導の案内を渡し利用を促す。申込みのない方には利用勧奨の案内を再通知として行った。 ○個別健診受診者で特保該当者へ結果返却時に特保チラシを案内し参加を促した。申込みのない者へは再勧奨通知を実施した。それでも反応ない場合は、電話及び訪問等で利用勧奨を実施した。 ○特保（講座、面接、架電等）実施前に全対象者のアセスメントを行い、事前・事後カンファレンスを実施した。 ○集団健診受診者で特保該当者へ初回分割実施方法の見直し、ききとりシートのリニューアル等を行った。	○集団健診受診者で特保該当者へ健診時に特定保健指導の実施。 ○個別健診受診者で特保該当者へ医療機関を通じて結果返却時にチラシを案内し参加を促す。申込みのない者へは再勧奨通知の実施。それでも反応ない場合は、電話及び訪問等で利用勧奨の実施。 ○特定保健指導実施前に全対象者のアセスメントを行い、事前・事後カンファレンスの実施。 ○初回分割実施方法の見直し、改善。 ○重症化予防保健事業の実施。	いきいき健康医療課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	生活習慣病の発症予防・重症化予防の推進	羽生市	○特定健康診査・特定保健指導の実施 ○特定健康診査の受診勧奨・特定保健指導対象者への指導勧奨 ○人間ドック等の助成（国保、後期高齢者医療加入者） ○後期高齢者の健康診査の実施	○特定健康診査（2,505人）・特定保健指導の実施（33人） ○特定健康診査の受診勧奨（11,500人）・特定保健指導対象者への指導勧奨（249人） ○人間ドック等の助成（国保：481人、後期高齢者医療加入者：157人） ○後期高齢者の健康診査の実施（3,018人：暫定）	変更なし	国保年金課
			○基本健康診査の実施により早期発見を行う。基本健康診査において、指導対象者へのアプローチを行う。 ○指導対象者へ生活改善リーフレットを送付 ○健康相談・栄養相談を実施	○基本健康診査（受診者：193人） ○指導対象者へ生活改善リーフレットを送付 16人 ○健康相談・栄養相談参加者延 35人	変更なし	健康づくり推進課
		久喜市	○生活保護受給者等の健康診査を実施する。健診結果により、必要な者に保健指導を実施する。 ○がん検診を実施する。要精密検査者に対して、精密検査の受診勧奨を実施する。 ○特定保健指導を実施する。	○生活保護受給者等の健康診査を実施した（84人）。 ○胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、乳がん、子宮がん検診を実施した。（がん検診受診者数：延べ37,798人）また、精密検査者に対して、受診勧奨を行った。 ○特定保健指導を実施した。	変更なし	地域保健課
			○市内小学校４年生全児童を対象に小児生活習慣病予防健診を実施する。	○市内小学校４年生全児童を対象に小児生活習慣病予防健診を実施した。（受診者数1127人）	○市内小学校・義務教育学校４年生全児童を対象に小児生活習慣病予防健診を実施する。	教育総務課
		幸手市	○特定健診・保健指導の実施 ○高齢者健診の実施 ○健康増進法における住民健診（主に生活保護受給者対象）の実施 ○健康相談・栄養相談の実施	○特定健診・保健指導の実施 特定健診の実施3,214人（R8.5.19現在）、特定保健指導利用者220人 ○高齢者健診の実施　2,898人（後期高齢者健康診査完了報告） 内訳：R8集団1,355人　個別1,543人 ○住民健診　11人 ○健康相談・栄養相談の実施　健康相談16回、延べ137人、栄養相談12回　延べ17人	変更なし	健康増進課 保険年金課
		蓮田市	○定例の健康相談を実施する。 ○特定健診、後期高齢者健診、健康増進法による健診を実施する。 ○特定保健指導を実施する。 ○特定保健指導対象外で保健指導が必要な者に対しては、健康相談、健康講座等を実施する。	○健康相談実施数　10回22名 ○特定健診受診者数　3,560名（決算報告数） ○後期高齢者健診受診者数　4,589名（決算報告数） ○健康増進法による健診受診者数　6名 ○特定保健指導実施数　積極的支援14名、動機づけ支援60名 ○特定保健指導対象外者への電話健康相談数　35件	変更なし	健康増進課
		宮代町	○特定保健指導の実施 ○後期高齢者の健康診査の実施 ○生活保護受給者等の健康診査及び健診結果により保健指導の実施	○特定保健指導を55人（積極的：9人　動機付け：46人）に実施した。※内部実績 ○後期高齢者の健康診査を個別検診（6月～11月）と集団健診（7日間）を実施した。 ○生活保護受給者等8名に対して健康診査を実施した。	変更なし	健康介護課 健康増進担当
		杉戸町	○杉戸町国保加入者に対する特定健診および２０歳～３９歳に対する国保健診を実施する。 ○特定健診にe-ＧＦＲ値の検査項目を導入し、慢性腎疾患対策を実施する。 ○杉戸町国保加入者に対する特定健診受診者のうち動機付け、積極的支援のものを対象として、結果相談会を実施する。 ○後期高齢者の健康診査を実施する。 ○総合健診（人間ドック）受診費用の助成を行う。	○杉戸町国保加入者に対する特定健診および２０歳～３９歳に対する国保健診を実施した。（特定健診 2,097名、国保健診　87名） ○特定健診にｅＧＦＲ値の検査項目を導入し、慢性腎疾患対策を実施した。 ○杉戸町国保加入者に対する特定健診受診者のうち動機付け、積極的支援のものを対象として、結果相談会を実施した。 ○後期高齢者の健康診査を実施した。（1,687名） ○総合健診（人間ドック）受診費用の助成を行った。（国保　358名、後期高齢者　168名）	変更なし	町民課 健康支援課
		加須保健所	○地域の健康課題に着目した研修会等の実施	○働く世代を対象とした健康づくり支援研修会の開催（健康経営、ナトカリ比、ナトリウムとのつき合い方）3回 78人参加	変更なし	保健予防推進担当
		幸手保健所	○特定保健指導実務者スキルアップ研修を市町村、特定保健指導実務者を対象に開催予定。 ○健康経営の推進を目的として利根保健医療圏地域・職域連携推進会議を実施。	○従事者の資質向上を目的として保健指導スキルアップ研修会（オンデマンド配信）を実施。28名申込(うち管内24名）。 ○利根保健医療圏地域・職域連携推進関係者会議を実施　31人	変更なし	保健予防推進担当
		行田市	○食育講座の内容を変更	○子育て支援センターへの出張相談を実施 保健師によるなんでも相談（6回/年）：34件、栄養相談（6回/年）：11件、歯科相談（12回/年）：54件 ○公立保育園に出向き、食育講座を実施（3園）	変更なし	健康課

		行田市	児童・生徒が給食への関心を深め、食べることの大切さを理解することで、生きる力の育成につなげることを目的に、食育指導を実施する。	・依頼を受けた学校に出向き、栄養教諭等が食育指導を行った。	変更なし	学校給食センター
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	地域、学校、保育所等における食育等の推進	加須市	○市立各小・中学校における栄養教諭等と連携した食育指導の推進 ○郷土料理・地場産物の活用 ○リンクミーティングを活用した、保・幼・小・中における一貫性のある食育の推進	○市立各小・中学校における栄養教諭等と連携した食育指導の推進 ○郷土料理・地場産物の活用 ○リンクミーティングを活用した、保・幼・小・中における一貫性のある食育の推進	変更なし	学校教育課
			○親と子の食育事業（児童のための栄養学習）の実施	○親と子の食育事業（児童のための栄養学習）の実施 （対象：小学6年生と保護者）	○親と子の食育事業（児童のための栄養学習）の実施 （対象：幼稚園児と保護者）	すくすく子育て相談室
			○我が家の自慢の味！健康食メニューの周知	○我が家の自慢の味！健康食メニューの周知 ・会議、試作等の実施　5回延べ48名参加 ・3品の健康食メニューを開発し（延べ67品）、ホームページ、保健事業及び食改活動等で周知を図った。	○我が家の自慢の味！健康食メニューの作成、周知 ・会議、試作等の実施 ・2品の健康食メニューを開発し、ホームページ、保健事業及び食改活動等での周知 ○減塩プロジェクトの取組	いきいき健康医療課
		羽生市	○健康応援レシピの作成及びホームページ掲載 ○食育の普及啓発	○健康応援レシピを4種類作成し、ホームページへ掲載したり、イベントのブースや窓口に配置したりした。	変更なし	健康づくり推進課
			○栄養教諭と連携した授業実施及び食育指導 ○全小学校での給食時放送による意識向上（１４校） ○郷土料理・地場産物の活用	○栄養教諭と連携した授業実施及び食育指導（授業実施：１８時間、授業以外訪問：７回） ○全小・中学校での給食時放送による意識向上（１２校） ○郷土料理・地場産物の活用	○栄養教諭と連携した授業実施及び食育指導 ○全小学校での給食時放送による意識向上（１２校） ○郷土料理・地場産物の活用	学校教育課
			○保育所給食の予定献立表の配布等を通じて、正しい食生活の知識の普及・啓発を行う。 ○保育所の菜園で育てた野菜類の活用	○園児の家庭に予定献立表を12回配布した。 ○きゅうり、なす、スイカ、オクラ、イモ類などを保育所の菜園で栽培。収穫後、給食等により活用	○園児の家庭に予定献立表を12回配布する。 ○きゅうり、なす、ミニトマト、ピーマン、イモ類などを保育所の菜園で栽培。収穫後、給食等により活用 ○埼玉県保育士会「保育所の食事を考える研修会」にて、食育の発表（R8.8月）	児童保育課
		久喜市	○学校給食の予定献立表や給食だより、食育だよりの配布等を通じて、正しい食生活の知識の普及・啓発を行う。 ○地場産農産物を積極的に使用するとともに行事食、郷土料理、世界の味めぐり献立などをとり入れた献立を作成し、給食を通して食べ物や生産者に対して感謝する心を育むとともに、地域の食材や地域性などへの理解を深める。	○児童生徒の家庭に予定献立表を11回、給食だよりを11回、食育だよりを3回配布した。また、予定献立表及び給食写真をホームページに掲載した。 ○地場産農産物を使用した学校給食を提供した。（R7年度久喜市産野菜年間使用量約51.7トン、使用割合24.9%）（久喜市産米年間使用量約92.5トン、使用割合100%） ○行事食、郷土料理、世界の味めぐり献立などを取り入れた献立を作成し、生きた教材として学校給食を提供した。また、献立のねらい等を学校や家庭に周知した。 ○栄養教諭及び栄養士による食育指導を行いました。(R7年度食育指導実績実施回数168回、実施人数延べ6,783人)	○学校給食の予定献立表や給食だより、食育だよりの配布等を通じて、正しい食生活の知識の普及・啓発を行う。 ○地場産農産物を積極的に使用するとともに行事食、郷土料理、食べて学べる献立などをとり入れた献立を作成し、給食を通して食べ物や生産者に対して感謝する心を育むとともに、地域の食材や地域性などへの理解を深める。	学校給食課
		幸手市	○市内小学校に小児生活習慣病予防のための食育講話を実施 ○市内公立保育所において食育教室の実施 ○未就学児親子向け食育教室の実施	○市内小学校に小児生活習慣病予防のための食育講話を実施（8校実施、387人参加） ○市内保育園にて幸手市産米を使用したおにぎりを作り、食育講話を実施。（3園、園児32人参加） ○未就学児及びその保護者向けに幸手市産米を使用したおにぎりを作り、食育講話を実施（1回、保護者3人、子ども3人参加）	変更なし	健康増進課
		蓮田市	○食育推進員を中心に「健康はすだ２１（第３次）・蓮田市食育推進計画（第２次）」に基づき、市民に対する食育推進の活動を市全域で実施する。 ○食育推進員が中心となり作成したレシピ集を活用し、あらゆる機会をとらえて食育推進を図る。 ○市内学校等へ野菜の大切さについて講義を行いながら「はすべジレシピ」の周知を行っていく。	○健康づくり推進員連絡会議・食育推進員連絡会議を開催し、「蓮田市食育推進計画」を推進した。重点プロジェクト（朝食を食べよう）を推進するために、食育推進員からお勧め朝食のレシピを提供してもらい作成し、HPに掲載した。またレシピ集「はすべジレシピ」を活用するため、周知・啓発活動行った。 配布数：2,412冊 ○市内小学生へ食育講話を実施　249人	変更なし	健康増進課
		白岡市	○健康教室の実施 ○食育クッキング、育児講座（児童館主催、健康増進課栄養士協力のクッキング）の実施	健康教室や児童館クッキングを実施し、生活習慣病予防の栄養講座や試食・ワークショップを行い、参加者の食に関する関心を持たせた。	変更無し	健康増進課
			○彩の国ふるさと学校給食月間の実施 ○栄養教諭による食育授業の実施	○彩の国ふるさと学校給食月間を、６月と１１月の２回実施した。 ○栄養教諭が「総合的な学習の時間」や「保健体育」の時間に授業を実施し、食育について指導した。	変更無し	教育指導課

			○献立表、給食だよりの配布	○献立表および給食だよりを各学校から家庭に、配布または配信した。（11回）	変更無し	教育総務課
		宮代町	○栄養教諭による食育の授業実施 対象：小学校（全学年）、中学校（1.2年生） 授業回数：各クラス年1回以上	○栄養教諭による食育の授業を小学校（全学年）、中学校（全学年）に各クラス年1回ずつ実施した。	変更なし	教育推進課
		杉戸町	◯給食試食会の開催 ◯郷土料理を給食に提供 ◯給食だよりの配布	◯給食試食会：実施回数3回、参加人数36人 ◯19日前後を「食育の日」として各都道府県の郷土料理を給食に提供（6回）、6・11月に「彩の国ふるさと学校給食月間」で埼玉県の郷土料理を提供、給食だよりや放送用資料で紹介した。 ◯給食だよりを11回発行し、給食で使用された杉戸町産の食材の紹介等を記載した。	変更なし	教育総務課（学校給食センター）
			◯クッキング保育（保育園）の実施 ◯収穫した野菜を食べよう（幼稚園）	◯クッキング保育（カレー・スイートポテト・団子作りなど）実施回数：１２回（年４回×３園） ◯幼稚園内で野菜等を栽培・収穫し、調理して食することで食育の推進に努めた。エプロンシアターなど視覚教材も利用しながら、食に対する興味を促した。	変更なし	子育て支援課
			◯「杉戸の簡単☆食育レシピ」の配布、ホームページの掲載 ◯生活習慣病予防等の料理教室の開催 ◯食育講演会の開催	◯生活習慣病予防のレシピや町立保育園で人気の給食レシピを配布、ホームページに掲載した。 ◯生活習慣病予防の料理教室　1回、参加者14人 　骨活教室（骨粗しょう症予防）1回、参加者15人 ◯食育講演会　1回、参加者23人	◯「杉戸の簡単☆食育レシピ」の配布、ホームページの掲載 ◯生活習慣病予防等の料理教室の開催 ◯食育講演会（または講習会）の開催	健康支援課
		加須保健所	○管内各市の健康増進・食育推進計画の推進を支援する ○食品衛生及び食品（栄養）表示に関する知識の普及を図る ○県教育センター栄養教諭研修会の講師として参加 ○地域の栄養関係団体の活動支援	○管内市栄養・健康づくり担当者会議を実施（6/2 12人参加） ○給食施設研修会　1回　88人 ○県教育センター栄養教諭研修会の講師として参加 　（5/20 9人、8/5 5人参加） ○食生活改善推進員及び健康運動普及推進員リーダー研修会　1回　25人	変更なし	保健予防推進担当
		幸手保健所	○地域の栄養関係団体の活動支援、情報提供等の実施。 ○管内市町の健康増進計画・食育推進計画策定や推進を支援する。	○地域活動栄養士会定例会　8回延べ37名 ○食生活改善推進員リーダー研修会をナトカリ比及び転倒予防をテーマとして実施。1回　27人。 ○市町の健康増進計画・食育推進計画策定や推進に関する支援会議への参加　3回	変更なし	保健予防推進担当

別紙２　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（市町（国民健康保険及び教育委員会を含む。）、保健所）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

５　親と子の保健対策

（目標）
- 親と子の悩みや不安を相談でき、必要な支援が受けられるような地域社会を目指します。
- 不妊・不育症に関する支援を進めます。
- 乳幼児のいる家庭の孤立化を防ぎ、育児支援や児童虐待の早期発見の機能を強化します。
- 関係機関の連携を強化していくことにより、親と子の成長や発達を支援します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	不妊に関する治療費等への支援や専門相談等の推進	行田市	○早期不妊治療費助成事業の実施 ○不育症検査費助成事業の実施 ○早期不妊検査費助成事業の実施 ○保険適用外不妊治療費助成事業の実施	○早期不妊治療費助成事業　　１２件 ○不育症検査費助成事業　　３件 ○早期不妊検査費助成事業　　１１件 ○保険適用外不妊治療費助成事業　４件	変更なし	こども家庭センター
		加須市	○不妊治療費、早期不妊検査費、不育症検査費の助成	○不妊治療費、早期不妊検査費、不育症検査費の助成を実施した（不妊治療費56件（うち妊娠者32件）、早期不妊検査費16件、不育症検査費1件）。	変更なし	すくすく子育て相談室
		羽生市	○不妊治療費助成・不妊検査費助成・不育症検査費助成を実施	○不妊治療（保険適用分）助成：延66件 ○不妊検査費助成：13組 ○不育症検査費助成：4組	○不妊治療費助成・不妊検査費助成・不育症検査費助成の実施	こども家庭課
		久喜市	○不妊検査・不育症検査費の助成を行い、妊娠を望む夫婦に対する経済的な負担の軽減を図る。	○不妊検査費助成52件、不育症検査費助成12件	変更なし	こども家庭保健課
		幸手市	○幸手市不妊検査費・不育症検査費助成事業を実施する。 ○助成事業や不妊専門相談の周知を行う。	○不妊検査費助成7件・不育症検査費助成2件 ○助成事業について、市ホームページで周知を図った。	変更なし	健康増進課
		蓮田市	○市民課や子ども支援課の窓口に不妊検査や不妊治療に関するパンフレットを配架し、周知に努めている。 ○不妊検査・不育症検査の助成を行い、妊娠を望む夫婦に対する経済的な負担の軽減を図る。 ○成人式の集いにおいて、男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身につけてもらえるよう、プレコンセプションケアのリーフレットを配布する。	○市民課や子ども支援課の窓口に不妊検査や不妊治療に関するパンフレットを配架し、周知に努めた。 ○不妊検査・不育症検査の助成を行い、妊娠を望む夫婦に対する経済的な負担の軽減を図った。 　不妊検査25件、不育症検査6件 ○成人式の集いにおいて、男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身につけてもらえるよう、プレコンセプションケアのリーフレットを配布した。また、市ホームページにプレコンセプションケアについての情報を掲載し、若い世代からの健康づくりの必要性について周知した。	変更なし	子ども支援課
		白岡市	○不育症検査費・不妊検査費助成事業の実施の継続。 ○助成事業や不妊専門相談の周知の継続。	○不妊検査費助成事業、不育症検査費助成を実施し、妊娠を望む夫婦に対する経済的な負担の軽減を図った。 ○助成事業や不妊専門相談について、広報や市ホームページ等で周知した。 ○不妊検査費助成25件、不育症検査費助成4件	変更なし	子育て支援課
		宮代町	○早期不妊検査費・不育症検査費助成の実施	○早期不妊検査費助成実施人数：17人 ○不育症検査費助成人数：0人	変更なし	健康介護課 健康増進担当
		杉戸町	○早期不妊検査費助成事業を実施する。 ○早期不妊治療費助成事業を実施する。 ○不育症検査費助成事業を実施する。	○早期不妊検査費助成事業を実施（助成件数4件） ○早期不妊治療費助成事業を実施（助成件数9件） ○不育症検査費助成事業を実施（助成件数1件）	変更なし	健康支援課
		行田市	○子育て包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の機能を一体化し「こども家庭センター」を設置する。 ○妊娠届出により把握した妊婦に対し、出産後も継続して養育環境の把握に努める。 ○乳児家庭全戸訪問事業を実施し、養育環境や母親の精神面の把握し、乳児の発育発達を確認する。また必要な情報提供を行う。 ○産婦健康診査の助成を継続する。（1回分） ○産後ケア事業を実施する。 ○支援の必要なケースについては、地区担当保健師による個別対応を実施する。	○妊娠届出により把握した妊婦に対し、出産後も継続して養育環境を確認した。 ○乳児家庭全戸訪問事業を実施し、養育環境や母親の精神面の把握し、乳児の発育発達を確認する。また必要な情報提供した（訪問件数２９３件）。 ○産婦健康診査（１回分）助成を継続。（３０１件） ○産後ケア事業を実施した。（宿泊型：延べ９１名　デイサービス型：延べ４０名　訪問型：延べ２１名） ○支援の必要なケースについては、地区担当保健師による個別対応を実施。	○産婦健康診査助成回数：１回を２回に拡充。 ○産後ケア事業：委託先を１件拡充。	こども家庭センター

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	生後４か月ぐらいまでの乳児の状況把握と育児支援	加須市	○生後4か月児までの児を対象とした全戸訪問事業（乳児家庭訪問事業）を実施し、必要な支援やサービスを提供ができるようにする。 ○訪問した母子のケースには虐待予防のアンケートを3つ（育児チェックシート、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんの気持ち質問票）実施し、母の精神面の把握に努める。 ○育児不安や悩み、子育てに関する支援や情報提供を実施する。	○生後4か月児までの児を対象とした全戸訪問事業（乳児家庭訪問事業）を実施し、必要な支援やサービスを提供した（訪問件数496件）。 ○訪問した母子のケースには虐待予防のアンケートを3つ（育児チェックシート、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんの気持ち質問票）実施し、母の精神面の把握に努めた。 ○育児不安や悩み、子育てに関する支援や情報提供を実施した。	変更なし	すくすく子育て相談室
		羽生市	○こども家庭センターによる育児不安や悩み、子育てに関する支援や情報提供を実施する。また妊娠期からの継続支援のため、医療機関との連携を行う。 ○乳児家庭全戸訪問事業を実施し、養育環境や母親の精神面の把握、乳児の発育発達の確認を行う。 ○4か月児健診を実施し、その後必要なケースには継続した支援を行う。	○妊娠届出時面接件数：306件 妊娠後期アンケート送付、電話、訪問等により、出産前の心身状況を伺い、安心して出産、育児に臨めるようサポートした。 ○乳幼児全戸訪問件数：270件 ○4か月児健診実施数：287人	○こども家庭センターによる育児不安や悩み、子育てに関する支援や情報提供を実施する。また妊娠期からの継続支援のため、医療機関との連携を行う。 ○産後ケア事業を実施する。 ○乳児家庭全戸訪問事業を実施し、養育環境や母親の精神面の把握、乳児の発育発達の確認を行う。 ○4か月児健診を実施し、その後必要なケースには継続した支援を行う。	こども家庭課
		久喜市	○妊娠届により把握した妊婦に対し、妊娠・出産・子育てに関する情報の提供や相談支援を行う。 ○乳児家庭全戸訪問事業を実施し、養育環境や母親の精神面の把握、乳児の発育発達の確認を行う。また、子育て支援に関する情報を提供する。	○こども家庭センターにおいて、妊娠・出産・子育てに関する情報の提供や相談支援を行った。 ○乳児家庭全戸訪問事業を実施し、養育環境や母親の精神面の把握、乳児の発育発達の確認を行い、子育て支援に関する情報を提供した。 訪問家庭数708	変更なし	こども家庭保健課
		幸手市	○こども家庭センターにおいて、妊娠届出時から切れ目なく、伴走型支援を実施する ・妊娠届出時面談、妊娠8か月訪問、出生面談の実施 ・乳児家庭全戸訪問事業の実施 　訪問時にEPDSを活用し、虐待ハイリスクや育児不安を早期に発見できるように努める。 ・産後ケア事業の実施 ・産前産後サポート事業「助産師のおうち」実施 ・子育て世帯訪問事業の実施 ・4か月児健診における育児支援と未受診児の状況把握 ・専門職による定期的または随時の健康相談 ・経済的支援（ハッピースマイル推進事業としてお米とゴミ袋のプレゼント、産婦健康診査2回分の助成、妊婦支援給付金の支給）	○こども家庭センターにおいて、伴走型支援を実施した。 ・妊娠届出時面談、妊娠8か月訪問を実施。こども医療費の手続きに来庁した保護者へ出生時面談を行い、出産や産後直後不安の確認・軽減に関する相談や情報提供をした。 ・乳児家庭全戸訪問を実施、EPDSを活用し産後うつや虐待ハイリスクの早期発見に努めた。 ・産後ケア事業（ショートステイ型、デイサービス型、訪問型）、産前産後サポート事業「助産師のおうち」（対象：妊婦年6回：2～5M児年12回：6～7M児年6回）、4か月児健診未受診時訪問などを実施、専門職による助言指導行うことにより、母体の健康管理、新生児・乳児の発育発達の確認、育児不安の軽減に努めた。 ・ハッピースマイル推進事業と産婦健康診査の助成、妊婦支援給付金の支給により妊婦への経済的支援を実施した。	○こども家庭センターにおいて、妊娠届出時から切れ目なく、伴走型支援を実施する ・妊娠届出時面談、妊娠8か月訪問、出生面談の実施 ・乳児家庭全戸訪問事業の実施 　訪問時にEPDSを活用し、虐待ハイリスクや育児不安を早期に発見できるように努める。 ・産後ケア事業の実施 ・産前産後サポート事業「助産師のおうち」実施 ・子育て世帯訪問事業の実施 ・4か月児健診における育児支援と未受診児の状況把握 ・専門職による定期的または随時の健康相談 ・経済的支援（出生児にゴミ袋のプレゼント、産婦健康診査2回分及び1か月児健康診査の助成、妊婦支援給付金の支給、子育てハッピーギフト事業としてR8.4.1に住民登録のある未就学児1人2万円のデジタル商品券配布）	こども支援課
		蓮田市	○こんにちは赤ちゃん訪問において、生後４か月未満の乳児のいる家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や育児相談を行う。 ○３～４か月児健診の未受診者に対し、地区担当保健師が訪問・電話連絡等を行い虐待や育児不安を早期発見できるように努める。 ○産後うつ病アンケートにより把握したハイリスクの母に対して、継続して支援を行う。 ○妊娠届により把握した妊婦に対し、地区担当保健師より電話をおこない、育児不安や悩み、子育てに関する支援や情報提供を実施する。	○こんにちは赤ちゃん訪問において、生後４か月未満の乳児のいる家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や育児相談を行った。延408件実施 ○３～４か月児健診の未受診者に対し、地区担当保健師が訪問・電話連絡等を行い虐待や育児不安を早期発見できるように努めた。 ○産後うつ病アンケートにより把握したハイリスクの母に対して、継続して支援を行った。 ○妊娠届により把握した妊婦に対し、地区担当保健師より電話をおこない、育児不安や悩み、子育てに関する支援や情報提供を実施した。	変更なし	子ども支援課
		白岡市	○こども家庭センターにて、妊娠届によって把握されたすべての妊婦に対して、必要な情報の提供や心配事の相談を行い、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を実施する。 ○こんにちは赤ちゃん訪問事業により、保健師等が生後４か月までの乳児のいる家庭を訪問し、育児支援を行う。また、産後うつ質問紙票を訪問者全数実施し、母の精神面の把握に努め、育児不安や悩みに対する継続した支援を行う。 ○４か月児健診において、状況を把握し育児支援を行う。また、未受診児の状況把握に努める。 ○産婦健康診査（1回分）の助成の継続実施 ○産後ケア事業の継続 ○育児支援ヘルパー派遣事業の実施	○こども家庭センターにて、妊娠期から子育て期にわたり、状況に応じた保健指導や子育てに関する情報提供等を行い、必要なサービスにつなげた。 ○こんにちは赤ちゃん訪問事業により、保健師等が生後４か月までの乳児のいる家庭を訪問し、育児支援を行った。また産後うつ質問紙票を全数実施し、母の精神面の把握に努め、育児不安や悩みに対する継続した支援を行った。（事業対象訪問数314件） ○４か月児健診において、状況を把握し育児支援を行い、また、未受診児の状況把握に努めた。（受診者数324人（受診率96.7%）　未受診11人全員の状況把握を行った。） ○産婦健康診査（1回分）の助成の継続。 ○産後ケア事業　宿泊型延べ42人（109日）、訪問型延べ42人（43日）、デイサービス型延べ11人（13日）実施。 ○育児支援ヘルパー派遣事業開始　6人（143回利用）。	○産婦健康診査２回助成開始	子育て支援課

		宮代町	○こども家庭センターにて妊娠期から切れ目のない支援を実施する。 ○産婦健康診査（1回分）の助成継続 ○育児支援ヘルパー派遣事業の実施 ○保健師が生後4か月までの乳児の過程を訪問し育児支援を行う。また、産後うつ質問票を訪問者全数に実施し、母の精神面の把握に勤め育児不安や悩みにたいし継続した支援を行う。 ○4か月児健診において状況を把握し育児支援を行う。また、未熟児の状況把握に努める。	○産婦健康診査（1回分）の助成の実施。 ○産後ケア事業の実施。 ○産前産後の家事・育児支援事業の実施。 ○こんにちは赤ちゃん訪問事業により、保健師等が生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し育児支援を実施した。また、産後うつ質問紙票を訪問者全数実施し、母の精神面の把握に努め育児不安や悩みに対する継続した支援を実施した。 ○4か月児健診において状況を把握し育児支援を行った。また、未受診児の状況把握に努めた。	○こども家庭センターにて妊娠期から切れ目のない支援を実施する。 ○産婦健康診査（２回分）の助成継続 ○育児支援ヘルパー派遣事業の実施 ○保健師が生後4か月までの乳児の過程を訪問し育児支援を行う。また、産後うつ質問票を訪問者全数に実施し、母の精神面の把握に勤め育児不安や悩みにたいし継続した支援を行う。 ○4か月児健診において状況を把握し育児支援を行う。また、未熟児の状況把握に努める。	子育て支援課 母子保健担当
		杉戸町	○こんにちは赤ちゃん訪問事業により、助産師、保健師等が生後４か月までの乳児と産婦への保健指導を実施する。 ○「すくすく子育てアンケート」「EPDS」（産後のメンタルヘルス質問紙）を活用し虐待ハイリスクや育児不安を早期に発見できるよう努める。さらに訪問で把握した情報を３～４か月児健診へつなげ継続した支援を実施する。 ○３～４か月健診未受診児の状況把握に努める。必要により医療機関、子育て支援課と連携を図る。 ○産後ケア事業（宿泊型・デイサービス型・アウトリーチ型）を実施する。 ○こども家庭センターにおいて妊娠期からの切めのない支援を実施する。子育て支援プランを作成し妊産婦や乳児自身が必要な母子保健や子育て支援サービスを適切に選択して利用できるようにする。	○こんにちは赤ちゃん訪問事業により、助産師、保健師等が生後４か月までの乳児と産婦への保健指導を実施した。（訪問件数181件） ○「すくすく子育てアンケート」「EPDS」（産後のメンタルヘルス質問紙）を活用し虐待ハイリスクや育児不安を早期に発見できるよう努めた。さらに訪問で把握した情報を３～４か月児健診へつなげ継続した支援を実施した。 ○３～４か月健診未受診児の状況把握に努め、必要により医療機関や子育て支援課と連携を図り支援した。 ○産後ケア事業（宿泊型・デイサービス型・アウトリーチ型）を実施した。（利用回数　宿泊型55回、デイサービス型21回、アウトリーチ型3回） ○子育て支援プラン作成数：199件	変更なし	健康支援課
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	育児支援に重点をおいた保健指導の充実	行田市	幼児食教室を開催。	○乳児家庭全戸訪問事業（２９３件）や幼児健康診査の問診等により母の育児不安や児の発育発達の状況把握を行い、専門的な相談支援を実施した。 ○乳幼児相談（延べ３７名）、離乳食教室（初期：９９名中期：６６名後期：５７名）、幼児食教室（１７名）を実施した。	○幼児食教室の開催回数３回を６回に拡充。	こども家庭センター
		加須市	○乳幼児健診で保健師がすべての受診者と個別相談を実施。また希望者や必要と思われる受診者に、個別の栄養相談（全健診）・心理相談（3～4か月児健診・1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診）、歯科相談（幼児健診）を実施。 ○乳幼児健診未受診者には、訪問や電話等で状況把握・相談支援を実施。 ○乳幼児健康相談を実施。 ○らくらく離乳食教室を実施。	○乳幼児健診で保健師がすべての受診者と個別相談を実施。また希望者や必要と思われる受診者に、個別の栄養相談（全健診）・心理相談（3～4か月児健診・1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診）、歯科相談（幼児健診）を実施。 ○乳幼児健診未受診者には、訪問や電話等で状況把握・相談支援を実施。 ○乳幼児健康相談を実施。 ○らくらく離乳食教室を実施。	○乳幼児健診で保健師がすべての受診者と個別相談を実施。また希望者や必要と思われる受診者に、個別の栄養相談（全健診）・心理相談（3～4か月児健診・1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診・5歳児健診）、歯科相談（幼児健診）を実施。 ○乳幼児健診未受診者には、訪問や電話等で状況把握・相談支援を実施。 ○乳幼児健康相談を実施。 ○らくらく離乳食教室を実施。	すくすく子育て相談室
		羽生市	○乳幼児健診において保護者の育児に関する悩みや不安を聞き取り、適切なアドバイスを行う。 ○産後ケア事業を活用し、育児手技の伝達を行う。	○乳幼児健診（4か月、10か月、18か月、3歳児）受診者数：1,083人 ○産後ケア事業利用日数　訪問型：延べ26日、デイサービス型：延べ25日、宿泊型：43日	変更なし	こども家庭課
		久喜市	○乳幼児健診において、育児環境や家族の健康状態、育児負担等に着目した問診・相談を実施するとともに、必要に応じ継続した支援を行う。	○乳幼児健診において、育児環境や家族の健康状態、育児負担等に着目した問診・相談を実施するとともに、必要に応じ継続した支援を行った。	変更なし	こども家庭保健課
		幸手市	○乳幼児健康診査で受診者全員に個別面接・個別相談を行い、育児不安の軽減や発育発達の確認・助言を行う。 ○必要時専門的な相談・指導ができるよう乳幼児発達相談（PT･OT･ST･CP）、ことばの教室、幼児学級を実施。 ○各健診終了後、他職種スタッフによるカンファレンスを実施し、継続フォローの方針を検討し、必要時は療育に向け障害担当課や児発事業者、就学に向け学校教育課と連携する。	○乳幼児健診で受診者全員に個別面接・相談を行い、育児不安の軽減と発育発達の確認・助言を行った。 ○児に応じて、乳幼児発達相談、ことばの教室、幼児学級といった専門的な相談・指導を実施した。 ○各健診終了後、他職種スタッフによるカンファレンスを実施し、継続フォローの方針を検討。必要に応じて発達相談やことばの教室、幼児学級や、児発、就学相談等へ案内した。	変更なし	こども支援課
		蓮田市	○乳幼児健診開始前に、健診での要フォロー児の情報を共有し、継続支援を実施する。 ○９か月児健診において、理学療法士、保健師による発達相談を実施する。 ○１歳６か月児健診と３歳児健診において、臨床心理士・保健師・家庭児童相談員等が連携し、心理相談を実施する。 ○こども家庭センターにおいて、計測・育児相談を随時行い、育児不安の軽減、保健指導の充実を図る。	○乳幼児健診開始前に、健診での要フォロー児の情報を共有し、継続支援を実施した。 ○９か月児健診において、理学療法士、保健師による発達相談を実施した。6回延33件 ○１歳６か月児健診と３歳児健診において、臨床心理士・保健師・家庭児童相談員等が連携し、心理相談を実施した。24回、延84件実施した。 ○こども家庭センターにおいて、計測・育児相談を随時行った。延2,173件	変更なし	子ども支援課

保健所		白岡市	○各健診において、保健師が全ての受診者と個別面接・相談を実施し育児支援を行う。 ○４か月児健診において、離乳食開始に向けた教室の開催。 ○１０か月児健診において、生涯学習課と協働によるブックスタート事業の実施。 ○１歳６か月児健診、３歳児健診において、臨床心理士を配置し必要時個別相談を実施する。 ○健診終了後に多職種によるカンファレンスを実施し、健診時の情報共有を行い、継続フォローの方針を検討する。また、未受診者の状況を把握する。	○各健診において、保健師が全ての受診者と個別面接・相談を実施し育児支援を行った。 ○４か月児健診において、離乳食開始に向けた教室の開催。 ○１０か月児健診において、生涯学習課と協働によるブックスタート事業の実施。 ○１歳６か月児健診、３歳児健診において、臨床心理士を配置し必要時個別相談を実施した。 ○健診終了後に多職種によるカンファレンスを実施し、健診時の情報共有を行い、継続フォローの方針を検討した。また、未受診者の状況を把握した。	変更なし	子育て支援課
		宮代町	○各乳幼児健診におけるグループ支援と個別支援の充実 ○健診後、多職種によるカンファレンスの実施	○各健診において保健師が受診者全員と個別に面接・相談を行い育児支援をした。 ○1歳6か月児健診、3歳児健診では、希望者に臨床心理士の個別相談を実施した。 ○各健診後に48回のカンファレンスを実施した。	変更なし	子育て支援課 母子保健担当
		杉戸町	○各健診とも受診者全員と個別面接を実施する。 ○３か月健診で町立図書館から、ブックスタートとして絵本を手渡しする場を提供する。 ○乳幼児健診時に子育て支援センター職員によるサービスの利用勧奨を行う。 ○１歳６か月児健診、３歳児健診に公認心理師の個別指導を実施する。 ○地域における支援が必要な母子については、こども家庭センターへ情報共有し面接等の支援を依頼する。 ○健診終了時にカンファレンスを実施し、健診時の情報共有を行い、継続フォローについては、今後の支援の方向性について、協議・検討する。 ○必要がある乳幼児には、乳幼児健全発達支援相談指導事業について説明し、専門職（言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、公認心理師）による個別指導を実施する。 ○健診の未受診者については、地区担当保健師が電話連絡、家庭訪問等を実施、受診勧奨を実施する。 ○町内保育園・幼稚園等との連携により、未受診者の状況や集団での発達状況を把握する。	○各健診とも受診者全員と個別面接を実施した。 ○３か月健診で町立図書館から、ブックスタートとして絵本を手渡しする場を提供した。 ○乳幼児健診時に子育て支援センター職員によるサービスの利用勧奨を行った。 ○１歳６か月児健診、３歳児健診に公認心理師の個別指導を実施した。 ○地域における支援が必要な母子については、こども家庭センターへ情報共有し面接等の支援を依頼した。 ○健診終了時にカンファレンスを実施し、健診時の情報共有を行い、継続フォローについては、今後の支援の方向性について、協議・検討した。 ○療育相談（理学療法）実施回数11回　延べ46組 療育相談（作業療法）実施回数18回　延べ44組 言語相談　実施回数36回　延べ131組 心理相談　実施回数33回　延べ66組 ○健診の未受診者については、地区担当保健師が電話連絡、家庭訪問等を実施、受診勧奨を実施した。 ○町内保育園・幼稚園等との連携により、未受診者の状況や集団での発達状況を把握した。	変更なし	健康支援課
市町（国民健		行田市	○幼児健康診査や乳幼児相談、電話相談などで子どものこころの健康に関する情報提供を行い、必要に応じ個別心理発達相談を実施する。 ○3歳児健康診査にて心理士が従事し当日個別心理相談を実施する。	○幼児健康診査（１歳６か月児健診：３６１名　２歳児歯科健診３８８名　３歳児健診３７４名）や乳幼児相談（のべ３７名）で受診者全員と個別面談を実施した。 ○幼児健康診査や電話相談（４０２名）などで子どものこころの健康に関する情報提供を行い、必要な応じ個別心理発達相談を実施した。（２３名） ○3歳児健康診査にて心理士が従事し当日個別心理相談を実施した。（２８名）	○５歳児健康診査を7月より開始するにあたり心理発達相談を１２回を１９回に拡充。	こども家庭センター
		加須市	○乳幼児健診や乳幼児健康相談で、保健師が全員に個別相談を実施。子どもの心の健康に関する相談や情報提供を行う。 ○乳幼児健診（3～4か月児健診・1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診）で、希望者や必要と思われる受診者に個別心理相談を実施。 ○個別対応が必要な方には、保健師による訪問や電話での相談を実施するほか、必要に応じて個別心理相談を実施。	○乳幼児健診や乳幼児健康相談で、保健師が全員に個別相談を実施。子どもの心の健康に関する相談や情報提供を行う。 ○乳幼児健診（3～4か月児健診・1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診）で、希望者や必要と思われる受診者に個別心理相談を実施。 ○個別対応が必要な方には、保健師による訪問や電話での相談を実施するほか、必要に応じて個別心理相談を実施。	○乳幼児健診や乳幼児健康相談で、保健師が全員に個別相談を実施。子どもの心の健康に関する相談や情報提供を行う。 ○乳幼児健診（3～4か月児健診・1歳6か月児健診・2歳児健診・3歳児健診・5歳児健診）で、希望者や必要と思われる受診者に個別心理相談を実施。 ○個別対応が必要な方には、保健師による訪問や電話での相談を実施するほか、必要に応じて個別に心理士、言語聴覚士、作業療法士による相談を実施。	すくすく子育て相談室
		羽生市	○乳幼児健診や訪問・相談事業等において、子供の心の健康問題を把握した場合は、保健所や医療機関等と連携し、必要な支援を行う。 ○保育所等への臨床心理士による巡回相談の継続 ○発達相談の実施 ○乳幼児相談の実施	○発達相談34回　延94人 ○保育所等への臨床心理士による巡回相談14回　延138人 ○乳幼児相談（随時）　延265人	変更なし	こども家庭課
		久喜市	○乳幼児健診や訪問、相談事業等において、子供のこころの健康問題を把握した場合は、保健所や医療機関等の関係機関と連携し、必要な支援を行う。	○乳幼児健診や訪問、相談事業等において、子供のこころの健康問題を把握した場合は、保健所や医療機関等の関係機関と連携し、必要な支援を行った。	変更なし	こども家庭保健課
		幸手市	○公認心理師による相談を実施 ○各健診受診者全員と個別面接、個別相談を実施 ○1歳6か月児と3歳5か月児健診で公認心理師と家庭児童相談員を配置し必要時、個別相談を実施	○発達相談において公認心理師Pによる心理相談を年9回実施。 ○各乳幼児健診受診者全員と個別面接・個別相談を実施した。 ○1歳6か月児・3歳5か月児健診時に公認心理師と家庭児童相談員による個別相談を実施した。	変更なし	こども支援課

康保険及び教育委員会を含む） 保健所	子供の心の健康に関する相談や情報提供の充実	蓮田市	○乳幼児健診や乳幼児相談において、子どものこころの健康問題を把握した場合は、保健所や関係部署、関係機関と連携し、必要な支援を行う。 ○個別心理相談において、臨床心理士・保健師・家庭児童相談員が幼児の心の健康や発達に関する相談を実施する。	○乳幼児健診や乳幼児相談において、子どものこころの健康問題を把握した場合は、保健所や関係部署、関係機関と連携し、必要な支援を行った。 ○個別心理相談を実施し、幼児の心の健康や発達に関する相談を実施した。6回19件	変更なし	子ども支援課
		白岡市	○健診や相談事業等において、保健師による個別相談のほか必要時臨床心理士による心理相談の実施。 ○状況に応じて保護者に療育支援先の情報提供を行い関係機関と連携する。	○健診や相談事業等において、保健師による個別相談のほか必要時臨床心理士による心理相談を実施（フォロー相談 24回74人）した。 ○状況に応じて保護者に療育支援先の情報提供等を行い関係機関と連携した。	変更なし	子育て支援課
			○当課及び関係機関で実施している教育相談に係る情報を提供 ○市内の学校へ相談員を配置	○関係機関より送付される相談窓口案内カードを全児童生徒に配布し、県の相談窓口の案内を周知した。 ○小学校５校、中学校４校に相談員を配置した。	変更なし	教育指導課
		宮代町	○臨床心理士による心理相談の実施 ○健康相談において個別相談の実施	○臨床心理士による心理相談を91人に対し、延べ129回実施した。 ○各乳幼児健診において個別相談を実施した。	変更なし	子育て支援課 母子保健担当
		杉戸町	○発達支援事業：発達の遅れや偏り、生活上の支障が生じている親と子の相談として、公認心理師による個別の子育て相談を実施、保護者の育児不安等の軽減を図る。 ○乳幼児健診等において、必要があるケース、希望のあるケースについては公認心理師の個別相談を実施する。	○発達支援事業：発達の遅れや偏り、生活上の支障が生じている親と子の相談として、公認心理師による個別の子育て相談を実施、保護者の育児不安等の軽減を図った。 心理相談　実施回数33回、延べ人員66組 ○乳幼児健診等において、必要があるケース、希望のあるケースについては公認心理師の個別相談を実施した。	変更なし	健康支援課
		加須保健所	○子どもの心の健康相談の実施 ○子どもの心の研修会の実施	○子どもの心の健康相談　実施 9回、相談者：実10人、延12人 ○子どもの心のネットワーク事業における研修会の実施（8/22 20名参加）	変更なし	保健予防 推進担当
		幸手保健所	○子どもの心の健康相談の実施。 ○連携会議・研修等の実施により連携強化と資質向上を図る。	○子どもの心の健康相談の実施（11回、相談者：実11人延25人） ○子どもの心の問題に関する研修会（動画配信）1回	変更なし	保健予防推進担当
		行田市	○子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の機能を一体化し「こども家庭センター」を設置。 ○産婦人科と連携を図り、切れ目のない支援をつなげる。 ○要保護児童対策地域協議会の調整機関として、ケース管理や同会議を主催し、関係機関との連携と支援を行う。 ○ハイリスクケースに対しては引き続き、生活保護担当、児童相談所、民生委員、医療機関など必要に応じた機関と連携し支援を行う。 ○就学支援委員会や不登校対策チーム会議に出席する。	○養育支援連絡票や電話連絡等により、産婦人科医院から早期に支援が必要な方の連絡を相互に行い、連携を図った。（養育支援連絡票：４２名　産婦健康診査連絡票：４３件） ○要保護児童対策地域協議会を主管し、関係機関と連携し必要なケースへの支援を行った。（代表者会議１回　実務者会議４回、個別ケース会議６回） ○家庭児童相談室による来所・電話相談対応を行うともに、学校等とも連携し支援を行った。（延べ４５９名） ○ハイリスクケースに対しては引き続き、生活保護担当、児童相談所、民生委員、医療機関など必要に応じた機関と連携し支援を行った。 ○就学支援委員会（３回）や不登校対策担当チーム会議（１０回）に出席した。	変更なし	こども家庭センター
		加須市	○虐待ケースについて、関係機関で実施する児童虐待ケース会議を実施する。 ○児童虐待防止等ネットワーク実務者会議を実施し、各機関との連携を図る。 ○すくすく子育て相談室内の育児掲示板の活用をし、子育て情報の提供をする。	○虐待ケースについて、関係機関で実施する児童虐待ケース会議に参加し、対応した。 ○児童虐待防止等ネットワーク実務者会議を実施し、各機関との連携を図った。 ○すくすく子育て相談室内の育児掲示板の活用をし、子育て情報の提供を行った。	児童虐待防止等ネットワーク会議にて、各関係機関との連携強化を図り、要保護児童等に対する情報交換、支援等についての協議を行い、虐待予防から早期発見・早期対応、保護・支援・アフターケアまでの総合的な支援を行う。	すくすく子育て相談室
			○市内小児科専門医の協力を得て、4月から10月の祝日及び11月から3月の日曜日、祝日、年末年始における小児科診療を実施する。	○市内小児科専門医の協力を得て、4月から10月の祝日と11月から3月の日曜日、祝日、年末年始（1月1日を除く）における小児科診療を実施した。（実施日42日）	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市	○こども家庭センターを中心に、市内幼保や医療機関、子育て関係機関や他市町村と連携協力し、対象者の支援を行う。	○産科医療機関からの養育支援連絡や、他市町からの継続支援連絡等により、支援が必要な妊産婦、保護者への訪問等を実施し、関係機関と情報共有した。 ○虐待ケースについては、こども家庭センターを中心に、保育所等や学校、児童相談所、警察等と連携をとりながら適切な対応を行った。	変更なし	こども家庭課
		久喜市	○要保護児童対策地域協議会と連携する。 ○ハイリスク家庭に対し、児童福祉部門や保健所、医療機関等と連携し支援を行う。	○要保護児童対策地域協議会に母子保健部門も出席。 ○ハイリスク家庭に対し、児童福祉部門や保健所、医療機関等と連携し支援を行った。	変更なし	こども家庭保健課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	関係機関の連携強化による子育て支援	幸手市	○要保護児童対策地域協議会との連携 ○幸手市母子愛育会との連携 ○就学支援委員会に参加 ○妊娠期から子育て支援が行われるよう母子保健・児童福祉・保育担当者で関係者会議を実施 ○相談内容に応じ、人権担当課、障害担当課、児相、保育所幼稚園、学校などの関係機関と連携する	○必要に応じて幼児学級へ地区担当保健師が参加し情報共有をした。 ○要保護児童対策協議会の開催（実務者会議12回、代表者会議1回） ○幸手市母子愛育会事業によるいのちの大切さ事業（9回） ○就学支援委員会に参加した。 ○全ての妊婦と新生児について、月2回関係者会議を実施し、情報共有を図り支援の方針を決定した。 ○関係他課、関係機関と連携し、虐待予防や就学に向けた支援を行った。	○要保護児童対策地域協議会との連携 ○幸手市母子愛育会との連携 ○就学支援委員会に参加 ○妊娠期から子育て支援が行われるよう母子保健・児童福祉・保育担当者で関係者会議を実施 ○相談内容に応じ、人権担当課、障害担当課、児相、保育所幼稚園、学校などの関係機関と連携する	こども支援課 健康増進課
		蓮田市	○支援が必要な母子に対し、児相や保健所、多職種と連携を図り対応する。必要時ケース会議を実施し情報共有と支援の連携を図る。 ○要保護児童対策地域協議会（代表者会議及び実務者会議）に参加する。 ○就学支援委員会へ出席する。 ○蓮田市母子愛育会と連携して事業の実施を行う。 ○蓮田駅西口行政センター内子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」において、こども家庭センターと子育て広場や一時預かり保育室、ファミリーサポートセンターが連携して子育て支援する。	○支援が必要な母子に対し、児相や保健所、多職種と連携を図り対応した。必要時ケース会議を実施し情報共有と支援の連携を図った。 ○要保護児童対策地域協議会（代表者会議及び実務者会議）に参加した。 ○就学支援委員会へ出席した。 ○蓮田市母子愛育会と連携して事業の実施を行った。 ○蓮田駅西口行政センター内子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」において、こども家庭センターと子育て広場や一時預かり保育室、ファミリーサポートセンターが連携して子育て支援した。	○支援が必要な母子に対し、児相や保健所、多職種と連携を図り対応する。必要時ケース会議を実施し情報共有と支援の連携を図る。 ○要保護児童対策地域協議会（代表者会議及び実務者会議）に参加する。 ○就学支援委員会へ出席する。 ○蓮田市母子愛育会と連携して事業の実施を行う。 ○蓮田駅西口行政センター内子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」において、こども家庭センターと子育て広場や一時預かり保育室、ファミリーサポートセンターが連携して子育て支援する。	子ども支援課
		白岡市	○母子愛育会との連携と支援 ○小中学校就学支援委員会に参加 ○要保護児童対策地域協議会の開催 ○就学支援にむけた情報交換会の実施	○母子愛育会と連携した事業の実施や、幼児教室への協力等支援を行った。 ○小中学校就学支援委員会に参加（4回） ○要保護児童対策地域協議会に事務局として参加（代表者会議1回 実務者会議4回） ○各小学校・教育委員会と就学支援にむけた情報交換会を実施（1回）。各小学校へ出向き、引き継ぎの実施。	変更なし	子育て支援課
			○小・中学校就学支援委員会を実施し、関係者を委員に委嘱 ○要保護児童対策地域協議会に参加 ○就学相談での情報の共有化	○就学支援委員会では、医師、地域の特別支援学校、市の関係課、各学校関係者を委員に委嘱した。 ○要保護児童対策地域協議会に参加し、警察や児童相談所とも連携することができた。 ○就学相談では、保護者の同意を得て、市の関係課や保育所等と連携し、情報の共有化を図った。	変更なし	教育指導課
		宮代町	○ケース対応会議の開催 ○要保護児童対策地域協議会への出席 ○教育委員会の就学相談と連携、就学支援委員会に参加 ○「就学に向けての保護者交流会」の開催	○月1回ケース対応会議を開催した。 ○要保護児童対策地域協議会（代表者会議1回、実務者会議3回）に参加した。 ○就学支援委員会に3回参加した。 ○「就学に向けての保護者交流会」を開催した。	変更なし	子育て支援課 母子保健担当
		杉戸町	○こども家庭センター（子育て支援課子育て支援担当、子育て支援センター、保健センター）職員で合同ケース会議を実施し情報共有を行い連携して支援を実施する。 ○養育支援を必要とする家庭について要保護児童対策地域協議会との連携を図り必要な支援を実施する。（乳幼児健診に保健センター以外のこども家庭センター職員も参加、同行訪問、ケース会議、要対協参加） ○未熟児のフォローについては、未熟児養育医療費申請時の面接、子育て支援課及び医療機関との連携を図り、入院中からハイリスク児や養育支援家庭等への支援を実施する。 ○私立保育園について、保健師が保育園を訪問して園児の様子を把握、発達状況、家庭環境等の情報の共有化を図る。 ○町内保育園・幼稚園とは、随時ケースについて電話等でも情報の共有・連携・調整を図る。 ○教育委員会 ・乳幼児健全発達支援相談指導事業の言語相談、心理相談で実施した発達検査等を保護者の同意のもと、就学にむけて情報提供。 ・各種教育相談窓口、就学相談等の情報提供	○こども家庭センター（子育て支援課支援担当、子育て支援センター、保健センター）職員で合同ケース会議を実施し情報共有を行い連携して支援を実施した。会議回数：12回 ○養育支援を必要とする家庭について要保護児童対策地域協議会との連携を図り必要な支援を実施した。（乳幼児健診に保健センター以外のこども家庭センター職員も参加、同行訪問、ケース会議、要対協参加：代表者会議1回・実務者会議4回） ○未熟児のフォローについては、未熟児養育医療費申請時の面接、子育て支援課及び医療機関との連携を図り、入院中からハイリスク児や養育支援家庭等への支援を実施した。未熟児養育医療費支給事業給付申請件数21件、給付人数23人 ○保育園・幼稚園とは、随時ケースについて電話等でも情報の共有、連携・調整を図った。 ○教育委員会 ・乳幼児健全発達支援相談指導事業の言語相談、心理相談で実施した発達検査等を保護者の同意のもと、就学にむけて情報提供。 ・各種教育相談窓口、就学相談等の情報提供。	変更なし	健康支援課

		加須保健所	○妊娠期からの虐待予防強化事業により、医療機関と地域保健機関との連絡会、事例検討会の実施 ○母子保健連携調整会議、母子保健関連の研修会(事例検討会を含む)等の実施により医療・保健・福祉・教育機関等の連携強化を図る。 ○要保護児童対策地域協議会等への出席	○母子保健連携調整会議の実施（6/26） ○要保護児童対策地域協議へ参加（14回） ○事例検討会議の実施（1回） ○妊娠期からの虐待予防強化事業連携会議の実施(2/16) ○管内自立支援協議会　子ども部会へ参加（8回） ○医療的ケア児に関する研修会(10/1)	変更なし	保健予防推進担当
		幸手保健所	○母子保健連携調整会議、小児精神保健医療推進連絡会議・研修会、母子保健関連の研修会(事例検討会を含む)等の実施により医療・保健・福祉・教育機関等の連携強化を図る。 ○要保護児童対策地域協議会等への出席	○母子保健連絡調整会議の実施　2回(5/20、2/3) ○妊娠期からの虐待予防強化事業連絡会議・支援者研修 10/7　参加21人 ○小児慢性特定疾病自立支援事業支援者会議 1/28：会場参加26名及びオンライン参加10名 ○子どもの心の問題に関する研修会（動画配信）　1回 ○母子保健関連の研修会（動画配信）　2回 ○要保護児童対策協議会参加　33回 ○関係機関と事例検討会　3回 ○管内自立支援協議会こども部会、医ケア部会参加　６回	変更なし	保健予防推進担当
	休日・夜間における適正な小児科受診の啓発	行田市	○乳児産婦全戸訪問事業において「子どもの救急ミニガイドブック」を配布し、説明する。	○乳児産婦全戸訪問事業において「子どもの救急ミニガイドブック」を配布し、説明を行った。（２９３件）	変更なし	こども家庭センター
		加須市	○乳児家庭訪問事業や乳幼児健診等の保健事業の中で、かかりつけ医や急病時の知識の普及に努める。（チラシ配布）	○乳児家庭訪問事業時に、埼玉県が作成している「子どもの救急ミニガイドブック」を配布し、かかりつけ医や急病時の知識の普及に努めた。必要時に乳幼児健診等の保健事業でも配布している。	変更なし	すくすく子育て相談室
			○小児科医による救急講座・子育て相談を開催し、受診が必要な症状等について啓発する。 ○広報紙やホームページへの掲載、チラシの配布などによって啓発する。	○市内の小児科専門医を講師に招いて、子どもの救急講座・子育て相談を開催した。	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市	○広報誌やホームページでの休日当番医、埼玉県小児救急電話相談、埼玉県ＡＩ救急相談の情報を掲載 ○埼玉県救急電話相談の情報を掲載した啓発品を市庁舎等で配布	○広報誌やホームページ等による休日当番医、埼玉県小児救急電話相談、埼玉県ＡＩ救急相談の情報を掲載 ○埼玉県救急電話相談の情報を掲載したポケットティッシュやマグネット等の啓発品を市庁舎等で配布	○広報誌やホームページ等による休日当番医、埼玉県小児救急電話相談、埼玉県ＡＩ救急相談の情報を掲載 ○埼玉県救急電話相談の情報を掲載したポケットティッシュやマグネット等の啓発品を市庁舎等で配布	健康づくり推進課
			○乳幼児健診での「子どもの救急ミニガイドブック(県作成）」の配布	○乳幼児健診での「子どもの救急ミニガイドブック（県作成）」の配布	変更なし	こども家庭課
		久喜市	○子ども医療費及びひとり親家庭等医療費の受給資格証に、平日の診療時間内での受診を促す文章を表記する。	子ども医療費及びひとり親家庭等医療費の受給者証に「救急の場合を除き、平日の診療時間内に受診するなど、医療機関への適正受診にご理解とご協力をお願いします。」と表記した。	変更なし	子育て支援課
			○市広報・市ホームページ等で救急電話相談＃７１１９、救急医療の適正利用等について関連記事を掲載するとともに、就学児健康診断実施の際にも情報を提供し啓発を図る。	○広報紙及び市ホームページを活用して、救急電話相談＃７１１９の利用について周知を図った。 ○就学時健康診断時においてチラシを配布し、二次元コードを読み込むと、埼玉県救急医療情報システムのページを確認できるようにし、啓発を行った。 ○乳幼児健康診断時において適正受診に関してのチラシを配布し、啓発を行った。 ○南栗橋のイオンにて、適正受診に関しての案内をインフォパネルに掲載し、周知を図った。 ○ケーブルテレビにて、小児救急医療の適正受診を守ろうという情報を発信し、YouTubeにおいても配信した。	変更なし	健康医療課
		幸手市	○広報紙、ホームページ、健康環境カレンダーにより情報提供を行う。 ○乳幼児家庭全戸訪問事業において「子どもの救急ミニガイドブック」を配布。 ○乳幼児健診時に救急電話相談等のリーフレットを配布。 ○２歳児子育てハッピー教室にて、事故防止についてミニ講話	○広報紙、ホームページ、健康環境カレンダーにより情報提供を行った。 ○乳幼児家庭全戸訪問事業において「子どもの救急ミニガイドブック」を配布した ○10か月児健診時に、事故防止等のパンフレットを配布し指導を行った ○2歳児子育てハッピー教室にて、事故予防についてミニ講話を実施	○広報紙、ホームページ、健康環境カレンダーにより情報提供を行う。 ○乳幼児家庭全戸訪問事業において「子どもの救急ミニガイドブック」を配布。 ○乳幼児健診時に救急電話相談等のリーフレットを配布。	健康増進課 こども支援課
		蓮田市	○母子健康手帳交付時に「子どものミニ救急ガイドブック」を配布し、知識の普及に努める。 ○健康カレンダーや子育てガイドブックに小児救急電話番号、＃8000、救急医療情報、休日急患診療などの情報を掲載する。 ○乳幼児健診で、事故防止パンフレットを配布する。	○母子健康手帳交付時に「子どものミニ救急ガイドブック」を配布し、知識の普及に努めた。 ○健康カレンダーや子育てガイドブックに小児救急電話番号、＃8000、救急医療情報、休日急患診療などの情報を掲載した。 ○乳幼児健診で、事故防止パンフレットを配布した。	変更なし	子ども支援課

		白岡市	○広報紙、ホームページ、保健事業等予定表に急な病気やけがで困ったときの相談窓口等の情報提供を行う。 ○赤ちゃん訪問時に「子どもの救急ミニガイドブック」等を配布し、適正受診についての啓発を行う。 ○育児講座やファミリーサポートセンター基礎研修会の実施。	○広報紙、ホームページ、保健事業等予定表に急な病気やけがで困ったときの相談窓口等の情報提供を行った。 ○赤ちゃん訪問時に「子どもの救急ミニガイドブック」等を配布し、適正受診についての啓発した。（赤ちゃん訪問306件）	変更なし	子育て支援課
		宮代町	○赤ちゃん訪問等で、#7119の資料配布による啓発 ○親と子の保健事業について掲載した保健センターガイドを全世帯に配布	○赤ちゃん訪問・面接時に、#7119の資料を配布した。 ○親と子の保健事業について掲載した保健センターガイドを全世帯に配布した。	変更なし	子育て支援課 母子保健担当

別紙２　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（市町（国民健康保険及び教育委員会を含む。）、保健所）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

6　感染症医療

（目標）
感染症に罹患しても迅速・適切な検査・治療を受けることができ、感染拡大を最小限に抑える体制を構築します。また、新興感染症（新型インフルエンザ等感染症、指定感染症又は新感染症のことをいう。以下同じ。）の発生に対して、関係機関と連携して、平時から感染症の発生及びまん延を防止していくための医療提供体制を整備し、県民が安心して生活できる社会を目指します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	感染症対策の強化	行田市	国や県からの感染症の発生状況を確認し、必要な時は市民へ情報提供を行う。	国や県からの感染症発生状況の連絡があった際、市報等で周知を行った。	変更なし	健康課
		加須市	○新型インフルエンザ等の感染症発生に備え、保健センターの備蓄品の充足を図る。 ○毎週発表される感染症サーベランスを確認し、流行状況に応じて、ホームページで情報配信することにより予防啓発を行う。	○感染症予防キットを補充した。 ○毎週発表される感染症サーベランスを確認し、流行状況に応じて、ホームページで情報配信することにより予防啓発を行った。特にインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症の流行期である冬季は特に感染状況を注視した。	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市	○市医師会の協力の下、市民に対するワクチン接種体制の確保 ○感染防止・予防のための対策について、市ホームページ等で周知 ○新型インフルエンザ等政府行動計画及び埼玉県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、羽生市新型インフルエンザ等対策行動計画を改定	○市医師会の協力の下、市民に対するワクチン接種体制の確保 ○感染防止・予防のための対策について、市ホームページ等で周知 ○新型インフルエンザ等政府行動計画及び埼玉県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、羽生市新型インフルエンザ等対策行動計画を改定し、市内における新型インフルエンザ等対策の総合的な推進に関する事項等を定め、市ホームページに公開	○市医師会の協力の下、市民に対するワクチン接種体制の確保 ○感染防止・予防のための対策について、市ホームページ等で周知 ○「羽生市業務継続計画」（新型インフルエンザ等編）について、人事異動等に合わせた各課の人員配置計画等の改定	健康づくり推進課
		久喜市	○感染動向に応じ、市民へ基本的感染防止対策のお願いや、感染症に関する情報等を市ホームページや広報を通じて情報提供を行う。 ○感染防止対策物品の在庫管理を適切に行う。	○埼玉県の感染動向を基に幸手保健所管内の新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの状況を週１回更新したほか、流行警報等を市ホームページに掲載し情報提供を行った。 ○衛生用品等を購入し、感染症の発生・拡大に備えた。	変更なし	地域保健課
		幸手市	○広報や市ホームページにおいて、感染防止対策に関する周知を図る。 ○定期予防接種を実施する。 ○新型インフルエンザ等対策行動計画改定案を作成する。	○各種定期予防接種を実施した。 ○インフルエンザやノロウイルスなど冬に流行しやすい感染症の予防対策について広報で周知 ○新型インフルエンザ等対策行動計画の改定案を作成した。	○広報や市ホームページにおいて、感染防止対策に関する周知を図る。 ○定期予防接種を実施する。 ○新型インフルエンザ等対策行動計画を改定・公表する。	健康増進課
		蓮田市	○市医師会の協力の下、市民に対するワクチン接種体制の確保 ○感染防止・予防のための対策について、市ホームページ等で周知	○市医師会の協力の下、市民に対するワクチン接種体制の確保 ○感染防止・予防のための対策について、市ホームページ等で周知	変更なし	健康増進課
		白岡市	○広報や市公式ホームページ等において、感染症予防に関する周知を図る。	感染症法による５類移行後も引き続き市公式ホームページにおいて、埼玉県救急電話相談（＃７１１９）の情報を提供するとともに、新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口が廃止したことを周知している。	変更無し	健康増進課
		杉戸町	県や医療機関等などの関係機関と連携し、感染防止対策の普及・啓発、ワクチン接種等、感染防止策を推進する。	県や医療機関等などの関係機関と連携し、町ホームページ等で感染防止対策の普及・啓発、ワクチン接種等、感染防止策を推進した。	県や医療機関等などの関係機関と連携し、感染防止対策の普及・啓発、ワクチン接種等、感染防止策を推進する。 広報やホームページ等において、感染症予防に関する周知を図る。	健康支援課
		加須保健所	・感染症発生動向調査による監視体制の継続 ・埼玉県新型インフルエンザ等対策行動計画及び埼玉県加須保健所健康危機対処計画（感染症編）に基づく、新興・再興感染症による大規模な感染状況を想定した際の対応訓練等（連絡体制の整備などを含む）の実施（訓練回数：年１～２回） ・地域連携カンファレンス（2か所、各4回）への参加	・感染症発生動向調査の還元（週報・月報、病原体検査情報） 【参考：R7.4月～R8.3月発生分】 3類感染症 8件、麻疹 0件、レジオネラ症 8件 ・地域連携カンファレンスへの参加（2か所、各4回）計8回 ・管内医療機関との災害時感染症対策研修（2/18）	・感染症発生動向調査による監視体制の継続 ・埼玉県新型インフルエンザ等対策行動計画及び埼玉県加須保健所健康危機対処計画（感染症編）に基づく、新興・再興感染症による大規模な感染状況を想定した際の対応訓練等（連絡体制の整備などを含む）の実施（訓練回数：年１～２回） ・地域連携カンファレンス（2か所、各4回）への参加 ・全県訓練の実施（10/20）	保健予防推進担当
		幸手保健所	・健康危機対処計画による訓練の実施。 ・管内の感染症認定看護師との連携会議を実施。	・管内医療機関を対象に、机上訓練を実施し、２１名が参加。感染症が発生した際に必要な知識、技術の習得と共に新興感染症を見据えた地域連携の重要性について、理解を深めることができた。 ・管内の感染症認定看護師との連絡会を年３回実施。 ・感染対策向上加算地域連携カンファレンスへ年４回参加。	・感染症発生動向調査による監視体制の継続 ・健康危機対処計画による訓練の実施 ・平時からの医療機関との連携強化（管内感染管理認定看護師連絡会、管内医療機関感染症担当者連絡会）	保健予防推進担当
		久喜市	○インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症のまん延防止対策として、施設と個別契約し入所者が接種しやすい環境を作る。	○施設と個別契約(8件)して、感染症の発生・拡大に備えた。	変更なし	地域保健課

市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	感染症の集団発生時に対応できる医療機関、社会福祉施設等の整備	白岡市	○平時から、医師会、医療機関と迅速な連携をとれるよう良好な関係性を保つ。	○医師会等や医療機関と意見交換や情報共有することで良好な関係性を構築し、感染症の集団発生時に迅速な対応ができるを連携体制を確認した。	変更無し	健康増進課
		加須保健所	○平時からの関係機関との連携強化 ○社会福祉施設の感染症対策の取組を強化する ・高齢者施設向け感染症対策研修会の実施 ・感染症の集団発生が起きている施設に対する現地指導や感染管理認定看護師等（COVMAT）の派遣 ○感染症の集団発生が起きている医療機関の状況把握等	○関係機関との連携 ・管内感染管理認定看護師連絡会（年3回、6/13・11/5・2/9） ・管内医療機関感染症担当者連絡会（2/18） ○社会福祉施設の感染症対策 ・高齢者施設向け感染症対策研修会（年1回、10/15） ・COVMAT派遣実績　1回（3/12） ○感染症が集団発生している医療機関の報告数　8件	変更なし	保健予防推進担当 総務・地域保健推進担当
		幸手保健所	・ハイリスクである高齢者福祉施設の職員を対象として、感染症対策の研修会を実施する。 ・感染症の集団発生が起きている医療機関の状況把握等	・高齢者福祉施設向け感染症研修会　１回実施（10/3） 管内医療機関の感染管理認定看護師を講師として、高齢者施設における感染対策について研修会を実施し、３３名が参加。 ※感染症が集団発生している施設の報告数　69件、適宜指導・助言を実施。 ・感染症が集団発生している医療機関の報告数　5件	・感染症の集団発生が起きている施設の状況把握、指導・助言 ・社会福祉施設の感染症対策の取組を強化（感染症対策研修会の実施、集団発生施設の現地指導・COVMAT派遣等） ・感染症の集団発生が起きている医療機関の状況把握等	保健予防推進担当 総務・地域保健推進担当
市町（国民健康保険及び教育委員会を含む） 保健所	定期予防接種率の向上	行田市	定期予防接種について、市報やHPを通じて周知を行い、医師会の協力を得ながら実施体制を整える。	10月市報にて周知を実施し、医師会の協力を得てワクチン接種体制を確保した。	変更なし	健康課
		加須市	○接種費用の一部助成 ○広報紙等で制度周知 ○肺炎球菌及び帯状疱疹は、接種者対象者へ勧奨通知を送付	○肺炎球菌、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、及び帯状疱疹のワクチン接種費用の一部を助成した。 ○広報紙、SNS、チラシで制度周知を行った。 ○肺炎球菌及び帯状疱疹は、接種者対象者へ勧奨通知を送付した。	変更なし	いきいき健康医療課
			○小児定期予防接種の全額助成 ○広報紙等、個別通知、健診時に接種勧奨実施	○小児定期予防接種の全額助成 ○広報紙等(8・10・3月号に掲載）、個別通知（日本脳炎・二種混合・ＭＲ・子宮頸がん・ＲＳウイルスについて対象者へ個別通知発送）、健診時に接種勧奨実施（乳幼児健診時、接種歴を確認し接種勧奨）	○小児定期予防接種の全額助成 ○広報紙等、個別通知、健診時に接種勧奨実施 ○ＲＳウイルス感染症予防接種の開始	すくすく子育て相談室
		羽生市	○各定期予防接種について、広報及びホームページ等で周知 ○高齢者肺炎球菌定期予防接種及び帯状疱疹定期予防接種について、対象者へハガキによる勧奨の実施	○各定期予防接種について、広報及びホームページ等で周知 ○高齢者肺炎球菌定期予防接種及び帯状疱疹定期予防接種について、対象者へハガキによる勧奨を実施	変更なし	健康づくり推進課
			○各定期予防接種について、広報及びホームページ等で周知 ○月次としてBCG、MR1期、B型肝炎ワクチン未接種者に対し勧奨通知 ○年1回、MR2期、日本脳炎、HPV定期予防接種未接種者に対しハガキによる勧奨を実施	○各定期予防接種について、広報及びホームページ等で周知 ○月次としてBCG、MR1期、B型肝炎ワクチン未接種者に対し勧奨通知 ○年1回、MR2期、日本脳炎、HPV定期予防接種未接種者に対しハガキによる勧奨を実施	変更なし	こども家庭課
		久喜市	○子どもの予防接種 ・赤ちゃん訪問や乳幼児健診の際に予診票の配布、健診の際に未接種の方へ指導を行う。 ・各世代の接種可能な時期に予診票を個別に送付、また、未接種の方へ個別の勧奨通知を発送する。 ○大人の予防接種 インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症の接種できる医療機関等の情報を広報に掲載、協力医療機関へポスター等の掲示を依頼する。	○子どもの予防接種 ・乳幼児健診時に予診票を配布、未接種の方へ予防接種を促した。 ・４月に年長、小学４年、６年、中学１年生になる方へ予診票を個別に送付した。また、未接種の方へ勧奨通知を送付した。７月上旬に子宮頸がん（高校１年生相当390人）、２月上旬にＭＲ２期（338人）、日本脳炎２期（645人）、二種混合（553人）の対象者に対し、個別に勧奨はがきを送付した。 ○大人の予防接種 市ホームページや広報くき（１０月号）に協力医療機関の情報を掲載、協力医療機関へ速やかな接種の協力とポスター等の掲示を依頼した。	変更なし	地域保健課
		幸手市	○広報や市ホームページにおいて、予防接種に関する周知を図る。 ○定期予防接種を実施する。 ○新型インフルエンザ等対策行動計画改定案を作成する。	○広報や市ホームページにおいて、予防接種に関する周知。 ○定期予防接種を実施する。 ○HPVワクチン接種勧奨のため、チラシを作成し、市内中学3年生女子に配付した。 ○新型インフルエンザ等対策行動計画改定案を作成。	○広報や市ホームページにおいて、予防接種に関する周知を図る。 ○定期予防接種を実施する。 ○HPVワクチン接種勧奨のため、チラシを作成し、市内中学2、3年生女子に配付する。	健康増進課
		蓮田市	○広報や市ホームページにおいて、各定期予防接種に関する周知を図る。 ○対象者へはがきでの個別通知（肺炎球菌、帯状疱疹予防接種）	○各定期予防接種について、広報や市ホームページで周知。 ○肺炎球菌、帯状疱疹予防接種の対象者へのはがき送付。	変更なし	健康増進課

		白岡市	○広報や市公式ホームページの案内掲載、実施医療機関におけるポスター掲示などにより定期予防接種の周知を図る。	定期接種又は任意接種の案内を、各医療機関においてポスター掲示、個別通知、市公式ホームページなどで周知した。	変更無し	健康増進課 子育て支援課
			○広報や市公式ホームページの案内掲載、実施医療機関におけるポスター掲示などにより定期予防接種の周知を図る。	○R8.4～妊婦に対するRSウイルスワクチン定期接種開始することを市公式ホームページや個別通知で周知した。	○妊婦に対しRSウイルスワクチン定期接種を開始。	子育て支援課
		宮代町	○定期予防接種の対象者に対して個別案内を実施 ○定期予防接種費用の一部助成	○定期予防接種の対象者に対して個別案内を実施した。 ○定期予防接種費用の一部助成を行った。	○定期予防接種対象者に対する個別案内 ○町民へのLINE等SNSを活用したタイムリーな予防接種情報の提供 ○定期予防接種費用の一部助成 ○令和10年4月予防接種デジタル化開始に向けた取組	健康介護課 健康増進室
		杉戸町	各種定期接種を実施し、集団免疫の確保に努める。	・医師会の協力の下、接種体制の確保を図った。 ・定期接種を希望される方が適切に接種を受けられるよう、個別通知による周知や勧奨を行った。	変更なし	健康支援課
		加須保健所	・管内自治体の定期予防接種に関する実施状況の把握	・令和7年度予防接種率調査データの確認 ・麻疹予防接種率の把握 【参考】令和6年度麻しん風しん定期予防接種の実施状況の調査結果 加須市 令和6年生接種者　75人（第１期） 羽生市 令和6年生接種者　20人（第１期） 行田市 令和6年生接種者　37人（第１期）	変更なし	保健予防 推進担当
		幸手保健所	・管内自治体の定期予防接種に関する実施状況の把握	・令和7年度予防接種率調査データの確認	変更なし	保健予防 推進担当